



AK68-00052W



DVD PLAYER

DVD-L100J

日本語

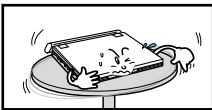
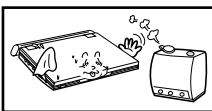
日本語

警告と安全上のご注意

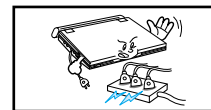
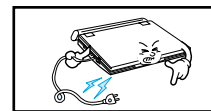
安全上のご注意

本製品の使用前に、安全上およびご使用上の注意を必ずお読みください。
今後の参照のために、本取扱説明書は安全な場所に保管してください。
本製品に関するすべての警告に必ず従ってください。

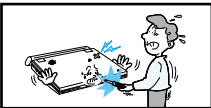

1. 本製品の清浄前に、ACコンセントから電源コードを引き抜いてください。液状クリーナーやスプレータイプのクリーナーは使用しないでください。湿った布で拭いてください。
2. 製造業者推奨ではない付属品や接続部品は使用しないでください。危険を招く原因になります。
3. 本製品を水の近くに置かないでください。例えば風呂桶、台所の流し、洗濯桶などや、湿気のある地下室、スイミングプールの近くなどに置かないでください。
4. 本製品を、不安定な台、棚、テーブルに置かないでください。本製品が落下する原因になり、これにより人が重傷を負う、または本製品が破損する原因になります。製造業者が推奨する、または本製品と共に販売されているテーブルのみを使用してください。必ず安全上の注意に従って、推奨する設置用付属品を使用して設置してください。
5. 本製品の移動は注意して行ってください。突然立ち止まったり、過剰な力をかけたり、平坦でない場所を通ると、本製品と荷車が同時に転覆する原因になります。
6. 本製品は、表示ラベルで指示しているタイプの電源のみを使用して操作してください。電圧の要求仕様が不明な場合は、本製品を購入した販売店にお問い合わせをお願いいたします。バッテリーまたは他のタイプの電源によって本製品を操作したい場合は、本取扱説明書を参照してください。

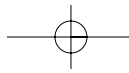


7. 電源コードを注意して配線すれば、コードの上を歩いてしまったり、あるいはコードの上やコードに触れている物品によってコードを挟む可能性が少なくなります。電源プラグ部分と、本製品に接続する部分のコードには、特に注意を払ってください。
8. 雷雨の間、あるいは長期間にわたって本製品を使用しない場合は、ACコンセントから電源コードを引き抜いて、本製品とアンテナの間の線を切り離してください。これにより、雷鳴が原因となる損害および感電による重傷を負う危険性を防止します。
9. 壁付きコンセントまたは延長コードに過剰な負荷をかけないでください。火災・感電の原因となります。
10. 異物が本製品に混入しないようにしてください。異物が内部の部品または本製品内の高電圧にさらされている領域に触れると、火災・感電の原因となることがあります。本製品内にはいかなる液体もこぼさないようにしてください。



警告と安全上のご注意

11. ケースを開けたり、取り外したりして、ご自分で本製品の点検をしないでください。高電圧およびその他の危険にさらされる原因になります。資格のある点検サービス担当者にすべての点検をお任せください。
12. ACアダプターの交換が必要な場合は、本製品と同じタイプのアダプターを購入および使用してください。
13. サービス技術者が製造業者指定の交換部品、または原品と同じ特性の部品を使用することを確認してください。無認可の代替品は火災・感電・その他の危険を招く原因になります。
14. 本製品をラジエータ、暖房機、ストーブ、またはその他の発熱機器（アンプを含む）の近くに置かないでください。
15. 移動しながら液晶画面に映像を表示しないでください。運転中や歩行中にDVDプレイヤーを再生、または映像を表示させないでください。けがの原因になります。
16. 本DVDプレイヤーの定格電圧の上限を超えた電圧を適用しないでください。
 - 本DVDプレイヤー上に指示されている電圧範囲外の電圧を適用しないでください。
 - 不正確な電圧で本製品を使用すると、火災・感電の原因になります。
17. ディスプレイに過剰な負荷を与えないでください。
 - 画面の外装表面はガラス製です。このガラスは強度の負荷により破損する可能性があります。
18. 本DVDプレイヤーを長時間、膝に載せて使用しないでください。
 - 本DVDプレイヤーが発する熱によって、軽度の火傷を負う可能性があります。

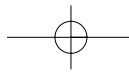
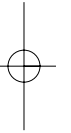
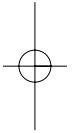


日本語

警告と安全上のご注意

著作権保護

- ・DVDディスクの多くは、著作権保護のためにエンコードされています。このため、ご使用のDVDプレイヤーは、VCRではなくテレビに直接接続していただく必要があります。VCRへの接続によって、コピー防止機能付きのDVDディスクが歪んだ映像を表示する原因となります。
- ・本製品には、特定の米国特許の申請に基づく方式、および米国マクロビジョン社、その他の所有者が所有するその他の知的所有権に基づく方式を組み込まれています。
この著作権保護技術の使用には米国マクロビジョン社の承認が必要であり、米国マクロビジョン社からの承認が得られない限り、家庭用およびその他の限定的な視聴用のみを意図するものです。逆工作または分解は禁止されています。



安全上の情報

最高のパフォーマンスを得るために

本製品は最新技術を用いて設計されており、トラブルを起こさずに操作をしていただけます。ピックアップレンズまたはディスクドライブが汚れていると、映像の品質が低下します。

結露

結露は本製品の内部に、以下のような条件下で発生する可能性があります。

- ・ 本製品の内部にある冷たい部品に温風が接触した場合。
 - ・ 本製品が高湿度の室内に置かれた場合。
 - ・ 本製品が低温から高温への突然の気温変化にさらされた場合。
- 結露が本製品内部に発生した時には、本製品が正確に作動しなくなる可能性があります。その場合、内部が乾燥し操作可能になるまで、室温の中に本製品を置いたままにしてください。

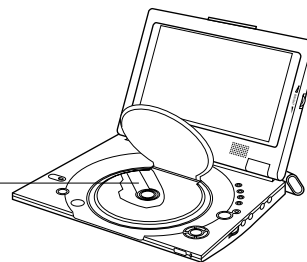
レーザーに関する安全性

注意事項

本製品ではレーザーを使用しています。この文書で特定された以外の方法での、調整用つまみや調節装置の使用、または手順の実行は、危険な被爆の原因となります。連結機構が破損した場合に、ケースを開けて本製品の内部を見ないでください。

警告

連結機構を破損させないように注意してください。



日本語**目次**

機能	8
付属品	9
ディスクのタイプおよび特性	10
再生できるディスクの種類	11
各部名称ー前面パネル	13
リモコン機能のご案内	16
DVDへのヘッドフォン接続	17
外部機器への接続(入力の選択)	18
テレビへの接続	19
ステレオコンポーネントへの接続	20
ACアダプターの使用	23
バッテリーパックの使用	25
バッテリーレベル表示	26
自動車用電源アダプタ	27
DVDディスクのロード	29
リモコンユニットの使用	30
外部機器からの映像を観賞	31
検索およびスキップ機能の使用	32
ディスプレイ機能の使用	33
リピート再生	34
音声言語の選択	35
字幕言語の選択	36

目次

カメラアングルの変更	37
マーカー機能の使用	38
ズームおよび3D音声機能の使用	39
MP3再生.....	40
メモリースティック.....	42
DAM(デジタル音声マネージャー)の再生.....	46
メモリースティックの取り外し.....	47
DPM(デジタルフォトマネージャー)の再生.....	48
スライドショー	49
スライドショーの順序	50
Photo View.....	51
フォトの編集	52
設定メニューの使用	53
言語機能の設定	54
パレンタル(視聴制限)の設定.....	56
音声オプションの設定	57
ディスプレイオプションの設定.....	58
警告	59
トラブルシューティング	64
仕様	67

日本語**機能****DVDディスクおよび音声CDの再生**

・MP3ファイルを含むCD-R/RWディスクの再生が可能です。

10インチ液晶ディスプレイおよびビルトインステレオスピーカー

・ビルトインの10インチ液晶ディスプレイおよびステレオスピーカーによって、別途テレビを用意することなく、DVDでの映画鑑賞をお楽しみいただけます。

便利な2方式の電力供給

・付属品のACアダプターにより室内で、そしてバッテリーパックにより屋外で、本DVDプレイヤーはあらゆる場所をご利用いただけます。

コンパクトなサイズ／軽量設計

・コンパクトで軽量の設計により、容易に持ち運べるようになっています。

高解像度画像および高品質な音響

・38万4千画素の高解像度液晶画面により鮮明な画像をお届けします。
・*1 ファントムバーチャルサラウンドにより、2機のビルトインスピーカーからさらに充実した音響をお届けします。

AV入力／出力、光デジタル出力ジャック

・*2ドルビーデジタル5.1-CHオーディオおよび*3 DTSデジタルオーディオは、光デジタル出力ジャックを通して出力できます。ドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはアンプがこのジャックに接続されていれば、他の追従を許さないサラウンド音声を満喫していただけます。

・AV入力/出力ジャックを使用して、VCRまたはカメラ一体型ビデオをお手持ちのDVDプレイヤーに接続できます。あるいは、より大きい画面を持つテレビへの接続もできます。

*1 米国LSIロジック社の商標です。

*2 米国ドルビーラボラトリーズ社のライセンスに基づき製造しています。ドルビー、プロロジック、ダブルD記号(DD)は米国ドルビーラボラトリーズ社の商標です。非公開機密著作物。著作権 ©1992-1997米国ドルビーラボラトリーズ社。不許複製。

*3 DTSおよびDTSデジタル出力は、米国デジタルシアターシステムズ社の商標です。

メモリースティック

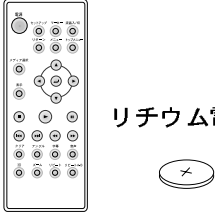
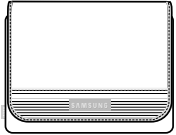
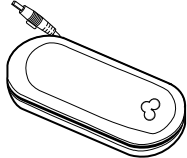
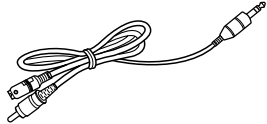
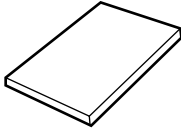
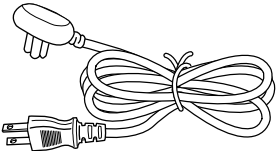
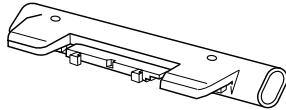

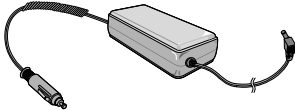
「メモリースティック」とはコンパクトで携帯性の高い、汎用的な新型IC(集積回路)録音メディアであり、フロッピーディスクを超えるデータ容量を備えています。

AV-IN端子: VCR、カメラ一体型ビデオ等の外部コンポーネントから映像を表示させます。

注記:

・外部映像は通常の再生速度で鑑賞するようお願いいたします。これに従わない場合、画面にノイズが表示される可能性があります。

付属品

<p>リモコン</p>  <p>リチウム電池</p>	<p>キャリーケース</p> 	<p>AC電源アダプター</p> 	<p>映像ケーブル</p> 	<p>取扱説明書</p> 
<p>ACコード</p> 	<p>バッテリーパック</p> 	<p>音声ケーブル</p> 	<p>自動車用電源アダプタ</p> 	

ディスク機能が本取扱説明書での説明と異なる場合、

- 機能または操作の中には、ディスクに固有であり、あらゆる状態で動作するとは限らないものがあります。画面上の注意に従ってください。本取扱説明書は基本的なディスク操作のみを扱っています。
- 操作の途中で⓪が表示される場合があります。このマークは、使用中のディスクが本取扱説明書で説明されている操作を現在サポートしていないことを示しています。

日本語

ディスクのタイプおよび特性

本DVDプレイヤーでは、対応するロゴのついた以下のタイプのディスクが再生可能です。

ディスクタイプ (ロゴ)	録音タイプ	ディスク サイズ	最長再生時間	特性
ビデオ 	音声 + 映像	12cm	片面240分 両面480分	・DVDにはドルビーデジタルおよびMPEG-2システムによる卓越した音声および映像が収録されています。 ・多様な画面および音声機能を、画面上のメニューを通じて容易に選択できます。
		8cm	片面80分 両面160分	
ビデオCD 	音声 + 映像	12cm	74分	・CD音声、VHS品質、およびMPEG-1圧縮技術を用いた映像。
		8cm	20分	
CD 	音声	12cm	74分	・CDは音質に優れ、ノイズが少なく、長期間にわたっても音質の劣化が少ないデジタル信号を使用して録音されています。
		8cm	20分	

再生地域番号 (リージョンコード)

本DVDプレイヤーおよびDVDディスクには発売地域ごとに番号がコードされています。ディスクを再生するには、これらの地域番号が適合していなければなりません。コードが不適の場合は、ディスクの再生ができません。本製品の地域番号は本製品外装ケースの底部に記載されています。

10

注記:

* 本製品で再生不可能なディスク:

- DVD-ROM
- DVD-RAM
- CD-ROM
- CDV
- CDI
- SVCD, CVD
- スーパーオーディオCDのHD層
- CDGは再生音声のみ可能、画像は不可

* 録音条件によっては再生可能な機能を持つディスク:

- DVD-R
- CD - RW
- DVD+RW, -RW
- 画像CD

⚠ 注意

- レコーダー、またはパソコンで記録したDVD-R/DVD-RWディスク、CD-R/CD-RWディスクを再生できないことがあります。(原因: ディスクの特性、傷、汚れ、プレーヤーのレンズの汚れ、または結露など)。
- パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定、および環境によって再生できないことがあります。正しいフォーマットで記録してください(詳細はアプリケーションの発売元にお問い合わせください)。
- 詳しいCD-R/CD-RWディスクの取扱いについては、ディスクの使用上の注意をご覧ください。
- ファイナライズしていないDVD-R/DVD-RWディスクを再生することはできません。

再生できるディスクの種類

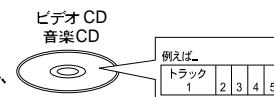
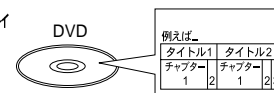
■ DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクに記録されている映像または音声のタイプ、使える機能を表わしています。

マーク	意味
	音声の数を表わします。
	字幕言語の数を表わします。
	アングル数を表わします。
	選択可能な画像アスペクト比を表わします。
	再生可能な地域番号を表わします。 本機は地域番号「2」が含まれているディスク、 または「ALL」と表記されたディスクの再生ができます。
	アメリカ、カナダ、韓国、日本などのNTSC放送システム
	ドルビー デジタル ディスク
	ステレオ ディスク
	デジタル オーディオ ディスク
	DTS ディスク
	MP3 ファイルが含まれるディスクの再生もできます。

■ ディスクに関する用語の意味

- ・タイトル (DVD)
例えば、2本の映画が収録されたディスクは、タイトル1、2と番号で分けられています。
- ・チャプター (DVD)
タイトルをさらに区切ったものです。
- ・トラック (ビデオCD/音楽CD)
例えば、5曲の音楽が収録されたディスクは、トラック1、2、3、4、5と番号で分けられています。



■ ディスクの取扱い

- ・ディスクの表面にふれたり、文字を書いたりしないでください。ディスクに付いたほこりやごみ、指紋はやわらかい布で拭いてください。必ず内から外へ拭いてください。




- ・よごしたり、傷つけたりしないでください。
 - ・直射日光の当たるところや、温度、湿度の高いところに置かないでください。
 - ・落としたり、曲げたりしないでください。
 - ・CD用スタビライザーを使用しないでください。
 - ・保管するときは、専用のケースに入れてください。
- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

日本語

ディスクのタイプおよび特性

* 注意事項1

- ・DVDまたは映像CDの再生機能は、製造業者により異なる場合があります。
本DVDプレイヤーでは、ディスク製造業者が提供するガイドラインに従ってディスクのデータを再生しています。
ディスク操作中に  が表示される場合は、ディスク製造業者がこの機能に制限を設けていることを意味します。


* 注意事項2

- ・液晶ディスプレイはクローズドキャプションをサポートしていません。しかし、キャプション機能のあるテレビを本製品に接続することで、キャプションを表示させることができます。

再生できないディスク

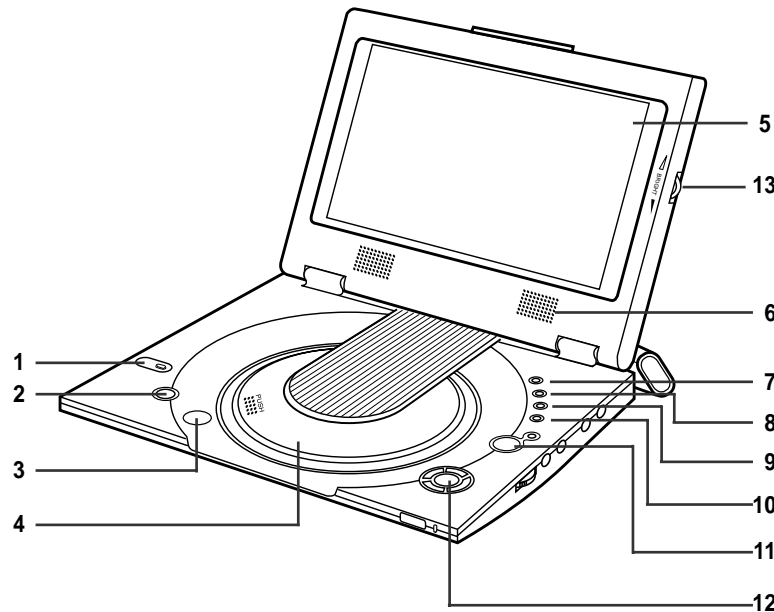
1. 不法に製造されたディスク
2. ひっかき傷のあるディスク
3. 指紋、埃、堆積物の付着したディスク
 - ・ディスク表面に埃またはひっかき傷がある場合、いかなる「No Disk」、正しく再生することもできません
(5ページを参照の上、ディスク表面を清浄してください。)
再生中に本製品が埃またはひっかき傷に遭遇すると、映像再生が中断される可能性があります。
(ブロックのような模様がいくつか表示されます。これが発生すると、本DVDプレイヤーは2、3秒で画像を回復します。)

著作権について

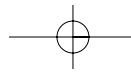
- ・あらゆる種類の無断および商用目的によるディスク内容の複製、公開、放送、貸与、複写、転送を法の下に厳格に禁じています。
- ・本製品にはコピープロテクション装置が搭載されており、録画目的でVCRに接続すると画像が乱れて表示されます。
- ・本製品は、特定の米国特許の申請に基づく方式、および米国マクロビジョン社、その他の所有者が所有するその他の知的著作権に基づく方式を組み込んでいます。
この著作権保護技術の使用には米国マクロビジョン社の承認が必要であり、米国マクロビジョン社からの承認が得られない限り、家庭用およびその他の限定的な視聴用のみを意図するものです。逆工作または分解は禁止されています。
- ・米国ドルビーラボラトリーズ社のライセンスに基づき製産しています。ドルビー、ドルビーデジタル、ドルビープロロジック、ダブルD記号()は米国ドルビーラボラトリーズ社の商標です。
- ・DTSは、米国デジタルシアターシステムズ社の商標です。
- ・ファントムサラウンドサウンドは米国LSIロジック社の商標です。

各部名称—前面パネル

前面外観



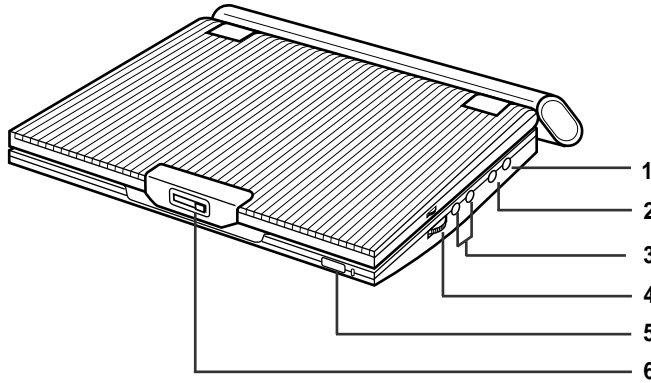
1. メモリースティックスロット
2. 電源
・ POWERボタンを1秒間押すと電源がオフになります。
3. OPENボタン
4. ディスクカバー
5. 液晶ディスプレイ
6. スピーカー
7. 画像反転ボタン
8. メディア選択ボタン
9. メニューボタン
10. 表示ボタン
11. カーソルボタン、決定(↵)ボタン
12. 再生その他
再生(▶)、一時停止(⏸)、停止(■)、
巻戻し/スキップ(⏮)、早送り/スキップ(⏭)
13. 明るさ調節



日本語

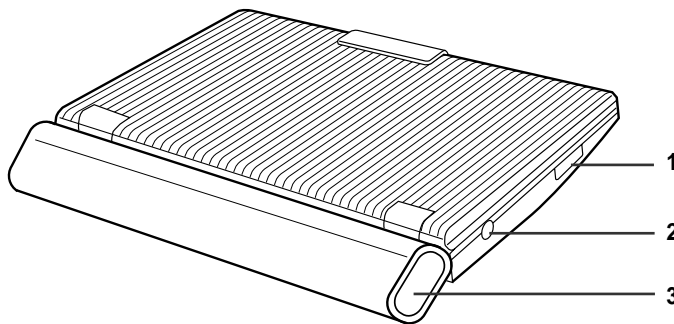
各部名称—前面パネル

右側外観

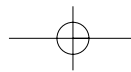


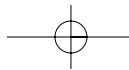
1. 映像入力および出力/Sビデオ出力
2. 音声入力および出力/光デジタル出力
3. ヘッドフォン1、2
4. 音量
5. リモコン受光部
6. OPEN

左側外観



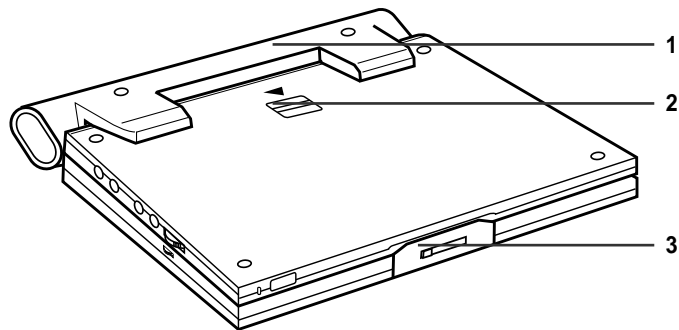
1. メモリースティックスロット
2. DC入力端子 8.4V
3. バッテリーパック



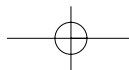
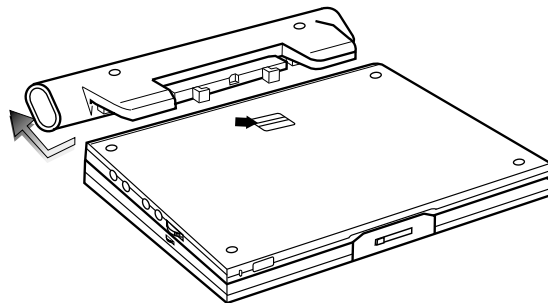


各部名称—前面パネル

底部外観

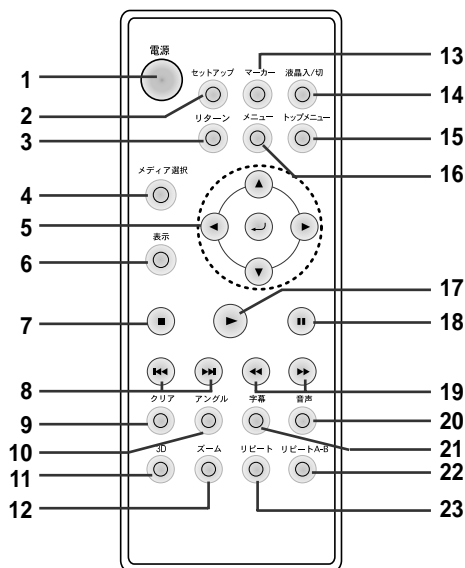


1. バッテリーパック
2. リリースボタン
3. OPEN



日本語

リモコン機能のご案内



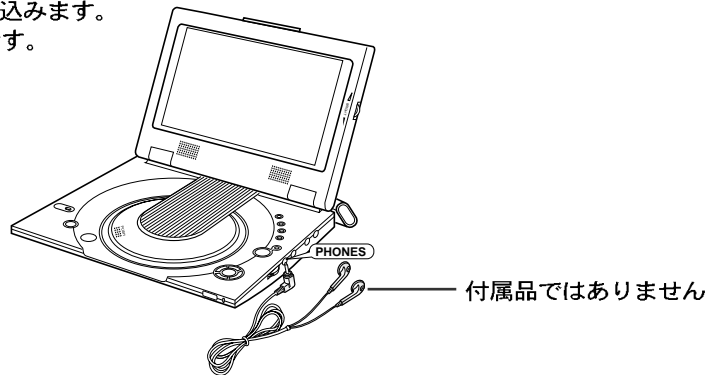
1. DVD 電源ボタン
2. セットアップ
 - ・本DVDプレイヤーの設定メニューを表示させます。
3. リターンボタン
 - ・前のメニューに戻ります。
4. メディア選択ボタン
5. 決定/カーソルボタン(「▲▼」または「◀▶」ボタン)
 - ・このボタンは切り替えスイッチとして機能します。
6. 表示ボタン
 - ・現在のディスクモードを表示します。
7. 停止ボタン
 - ・ディスクの再生を停止します。
8. スキップボタン
 - ・タイトル、チャプター、トラックをスキップするのに使います。
9. クリアボタン
 - ・画面からメニューまたはステータス表示を消去するのに使います。
10. アングルボタン
 - ・DVD上のさまざまなカメラアングルにアクセスするのに使います。
11. 3Dボタン
12. ズームボタン
13. マーカーボタン
14. 液晶入/切ボタン
15. トップメニューボタン
 - ・DVDディスクのメニューを表示させます。
 - ・CDで「トップメニューボタン」を押すと、本製品はINTROモードになります。INTROモードによって、各トラックの開始部分約10秒間を聞くことができます。
16. メニューボタン
 - ・ディスクメニューを表示させます。
17. 再生ボタン
 - ・ディスク再生を開始します。
18. 一時停止ボタン
 - ・ディスク再生を一時停止します。
19. 早送り/巻戻しボタン
 - ・ディスクを通して前後方向に検索できるようになります。
20. 音声ボタン
 - ・ディスク上のさまざまな音声機能にアクセスするために使います。
21. 字幕ボタン
22. リピートA-Bボタン
 - ・A地点とB地点間で繰り返したい区間を記憶するのに使用します。
23. リピートボタン
 - ・タイトル、チャプター、トラック、ディスクの、リピート再生を可能にします。

DVDへのヘッドフォン接続

プライベートな視聴のために、ステレオミニジャックプラグ(付属品ではありません)を使用してヘッドフォンを取り付けられます。2種類のジャックが使用可能です。

ヘッドフォンの使い方

1. PHONESジャックにヘッドフォンを差し込みます。
・このジャックがステレオミニジャックです。



重要!

- ・接続前にヘッドフォンの音量を最小設定まで下げてください。

注意事項

- ・DVDにヘッドフォンを接続したら、DVDプレイヤーのスピーカーは切断されます。

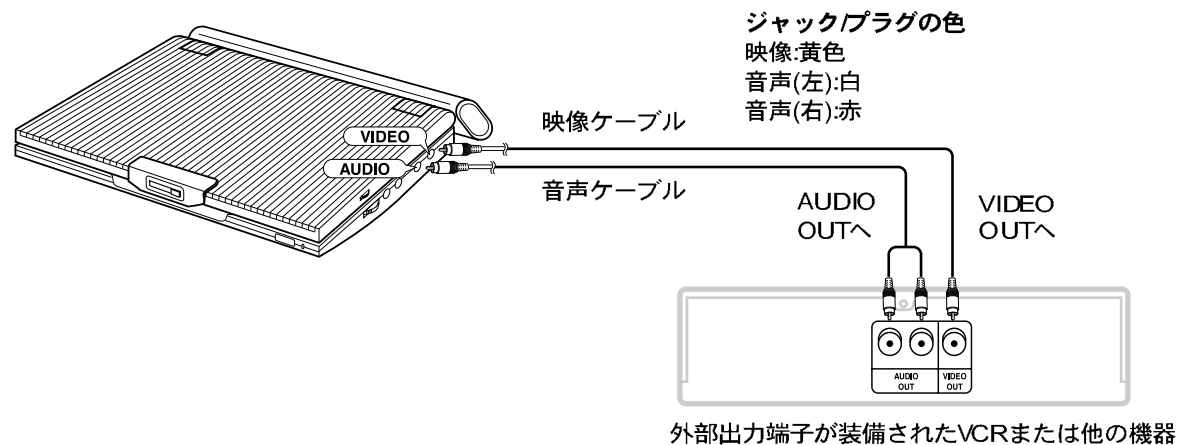
2. 音量コントロールダイヤルを使用して音量レベルを調節してください。

日本語

外部機器への接続(入力の選択)

DVDプレイヤー上で、お手持ちのVCRまたはカメラ一体型ビデオからの映像を楽しめます。

外部機器に接続する場合



重要!

- ・ケーブルを接続する前にも、常に本DVDプレイヤーおよび他の機器の電源をオフにしてください。
- ・特定の機器に関する詳細な情報は、接続しようとする機器の取扱説明書を参照してください。

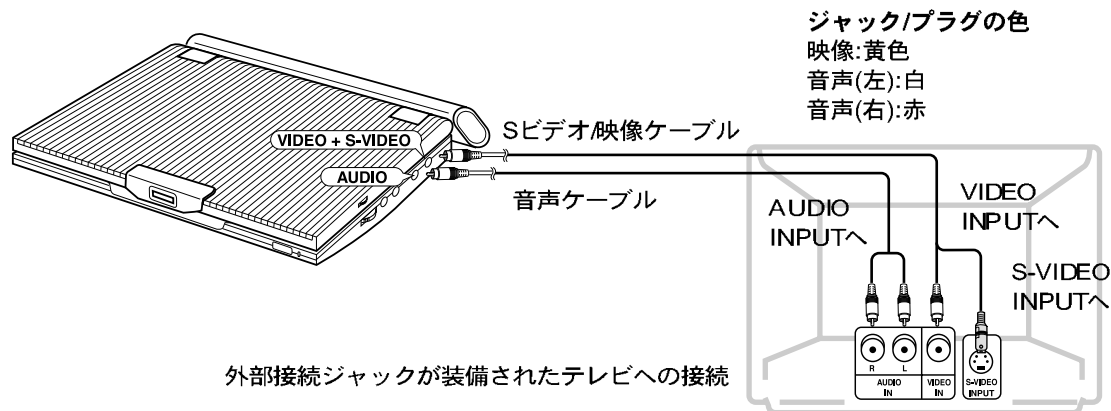
注記:

- ・AV-INモードでの映像入力は、標準のPALまたはNTSC方式でなければなりません。それ以外の場合には、液晶画面がちらついたり、ノイズなどが発生する可能性があります。

テレビへの接続

DVDプレイヤーをSビデオ入力ジャックが装備されたテレビに接続すれば、Sビデオケーブルを使った高解像度映像をお楽しみいただけます。

- ・ケーブルを接続する前に、本DVDプレイヤーおよびテレビの電源をオフにしてください。

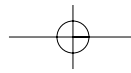


注意事項

- ・映像をテレビでのみで観賞したい場合、DVDプレイヤーのディスプレイパネルを閉じてください。再生が継続し、スピーカーへの音声は遮断されます。
- ・ディスプレイパネルを閉じた時は、リモコンを用いて本DVDプレイヤーをコントロールしてください。
- ・電力節約には、液晶入切ボタンを押して液晶ディスプレイの電源をオフにしてください。

テレビで映像を見るには

1. テレビの電源を入れてください。
2. テレビ側で入力切換をしてビデオ入力にします。
3. 本DVDプレイヤーの電源をオンにして、再生を開始します。



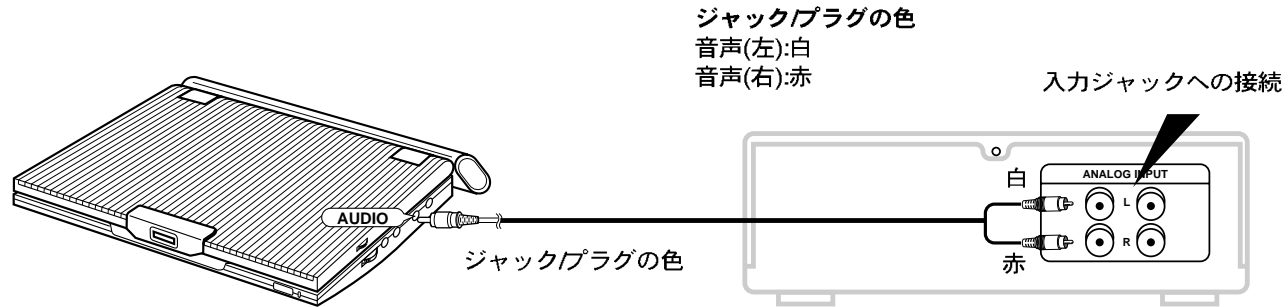
日本語

ステレオコンポーネントへの接続

本DVDプレイヤーにオーディオシステムを接続すると、より高品質の音響を楽しめます。

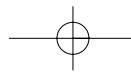
2-CH 音声再生

■ アナログ接続



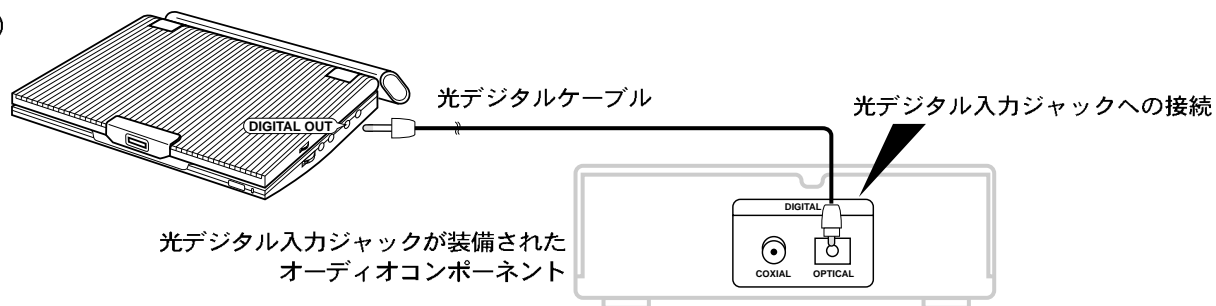
注記:

・オーディオコンポーネントに接続する時は、「Dレンジ調整」を「切」にしてください。(57ページ参照)



ステレオコンポーネントへの接続

■ デジタル接続 デジタル出力(光)



上記の接続を終了後

1. 「音声」で、「デジタル音声出力」を「PCM」に設定してください。(57ページ参照)

■ ドルビーデジタルデコーダーなしでの、オーディオコンポーネントまたはMDプレイヤーへのデジタル接続

・オーディオCDまたは映像CD
音声モードを「左」または「右」に設定して、ディスクを再生してください。デジタルで接続されていると、DTSで暗号化されたオーディオトラックが、ひずんだ音声を発するようになります。

・DVDディスク
リニアPCM音声暗号化ディスクを再生する場合、上記のデジタル接続方法に従わなければなりません。

MDへのデジタル接続を使ったCD録音

CDの内容を録音するためにMDにデジタル接続している場合、MDとCDのトラック番号は適合しない可能性があります。

注記:

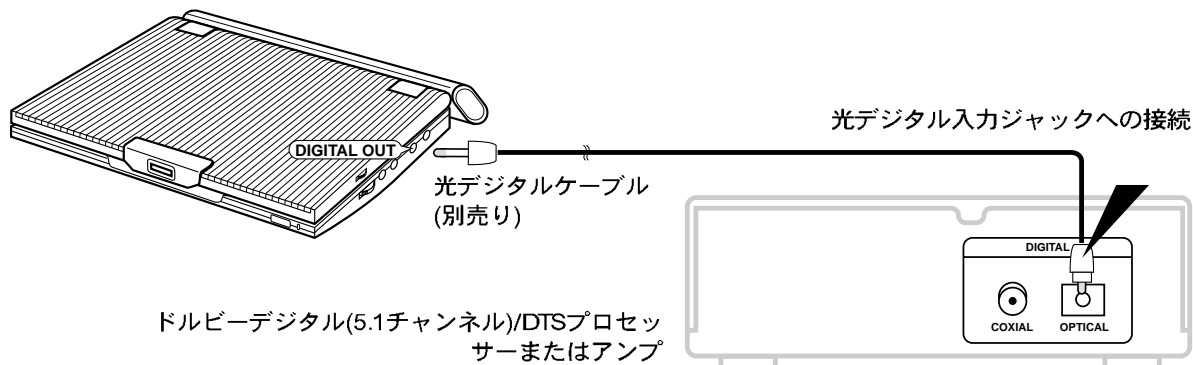
光デジタル出力端子にはポータブルDVDプレーヤー用、光デジタルケーブルの光ミニプラグをご使用ください。

日本語

ステレオコンポーネントへの接続

ドルビーデジタル(5.1チャンネル)およびDTSオーディオの再生

- ・ドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドプロセッサ、またはドルビーデジタル/DTSサラウンドデコーダーが装備されたアンプを、本DVDプレイヤーの光デジタルジャックに接続すれば、迫力あるダイナミックなサラウンド音声をお楽しみいただけます。
- ・DTSデジタルサラウンドを使う場合、ディスクのメニュー画面または機能調節画面を使用して、DTS音声を選択してください。



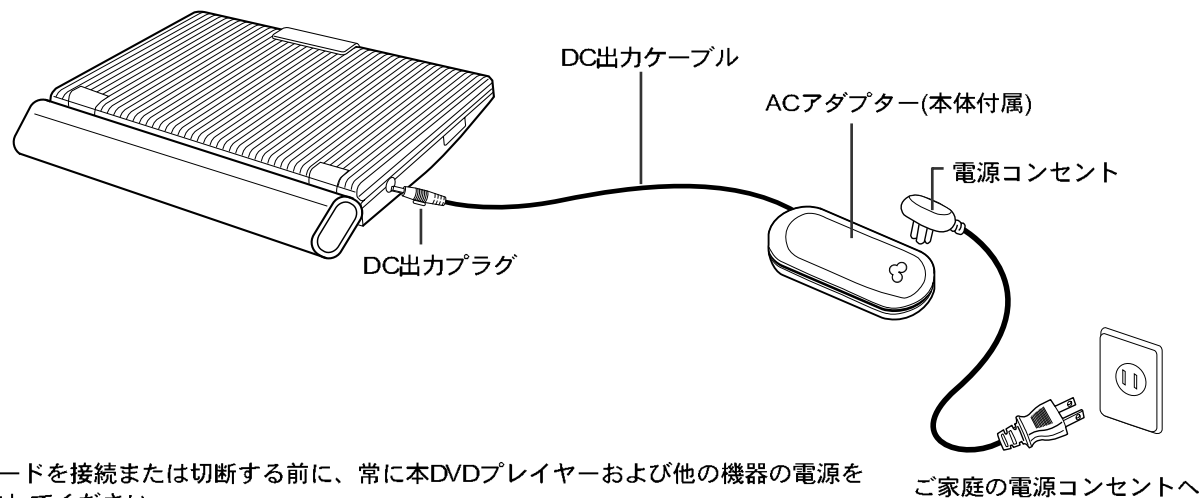
上記の接続終了後

1. 「音声」で、「デジタル音声出力」を「ビットストリーム」に設定してください。(57ページ参照)

注意事項

- ・DTSディスクの再生には、DTSプロセッサまたはアンプが必要です。
- ・ご使用になりたいDTSプロセッサまたはアンプに光デジタル入力ジャックがない場合、デジタル接続はできません。
- ・接続に関する詳細な情報は、DTSプロセッサまたはアンプの取扱説明書を参照してください。

ACアダプターの使用



重要!

- ・ ACコードを接続または切断する前に、常に本DVDプレイヤーおよび他の機器の電源をオフにしてください。
- ・ 必ず本体付属のACアダプターを使用してください。異なるタイプのアダプターを使用すると、誤作動または本製品の破損の原因になります。
- ・ ACアダプターを長時間にわたって使用すると、アダプターが加熱することがあります。これは正常な動作であり、問題ではありません。
- ・ ACアダプターを使用していない時は、コンセントからプラグを抜いてください。
- ・ ACアダプターは湿気、冷氣、埃のある場所から遠ざけてください。これに従わない場合、火災・感電の原因となります。

警告

- ・ 本製品に付属のACアダプターのみを使用してください。
- ・ 使用前にACアダプターケーブル(DC出力ケーブル)のもつれを必ずほどいてください。電磁妨害によって他の装置に問題が発生する原因となります。

日本語**ACアダプターの使用****重要!**

- ・ ACアダプターを差し込む場合、または取り外す場合、常に本DVDプレイヤーおよび他の機器の電源をオフにしてください。
- ・ 本DVDプレイヤーの電源がオンになっている間、本DVDプレイヤー内のバッテリーパックは再充電されません。再充電中は本DVDプレイヤーの電源をオフにしてください。
- ・ バッテリーパックを保管する前に、完全に電力を消費しきっているかを確認してください。保管したバッテリーパックを使用するまでは、6ヶ月ごとに再充電してください。

注意事項

- ・ バッテリーパックを充電または使用すると、加熱します。これは正常な動作であり、問題ではありません。
- ・ 電力充電ランプが点滅するのは正常な動作であり、問題ではありません。

注記:**ACアダプターをバッテリーパックに接続**

- ・ 本DVDプレイヤーの電源をオフにして、本製品にACアダプターを接続することで、本製品内でバッテリーパックを再充電できます。

充電時間:約7時間

- ・ バッテリーパックが寒冷な環境下にある場合、充電時間がこれより長くなる可能性があります。

フル充電のバッテリーパックによるDVDの連続再生時間(スピーカー使用):約4.5時間

- ・ DVDの連続再生時間とは、平均画面輝度による最長再生時間を指す基準値です。
- ・ 再生時間は、ディスク、周囲の温度、バッテリーパックの状態、およびスピーカー音量によって短縮される可能性があります。

バッテリーパックの使用

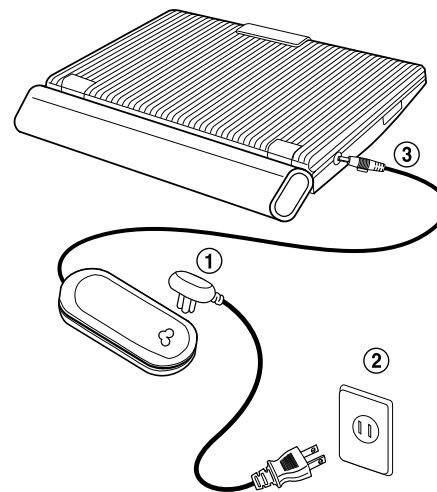
重要!

・バッテリーパックを挿入する時は、正しく挿入されているか確認してください。これに従わない場合は、DVDプレイヤーが誤作動を起こす原因となります。

バッテリーパックの充電

バッテリーパックの充電には、ACアダプター(本体付属)を使用してください。
・充電の前に、バッテリーパックが正しく固定されているかを確認してください。

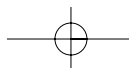
1. ACコードをACアダプター上のジャックに接続します(①)。
2. ACコードのもう一端のプラグをACコンセントに差し込みます(②)。
3. DCコードを本DVDプレイヤーの左側にあるDC INジャックに接続します(③)。



点滅時間	充電率
1秒に1回	50%未満
1秒に2回	50%～75%
1秒に3回	75%～90%
点滅が停止し点灯したまま	90%～100%
1秒間点灯し 1秒間消灯する	エラー発生。バッテリーパック およびDCケーブルをセットし 直してください

充電ランプ

- 充電中は緑色のランプが点滅します。
- バッテリーパックの充電が完了すると、点滅が停止し緑色のランプが点灯したままになります。

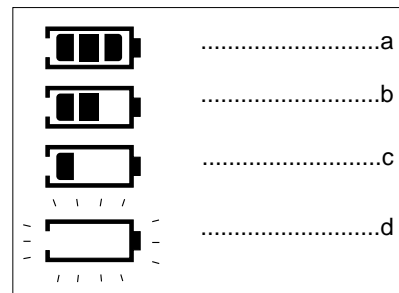


日本語

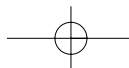
バッテリーレベル表示

・バッテリーレベル表示は、バッテリーパックの電力残量を示しています。

- a. フル充電
- b. 20%~40%使用済み
- c. 40%~80%使用済み
- d. 完全に使用済み(画面が点滅)
(DVDの電源がまもなくオフになります。すぐにバッテリーを交換してください)



*再生時間は使用環境の温度と状態に影響を受けます。
寒冷環境では再生時間が非常に短くなります。説明にある連続再生時間は25℃でフル充電したバッテリーパックを使用して計測しています。実際にDVDを使用する時には、使用環境の温度と状態にバラつきがあるため、バッテリー残量時間がこの説明に記載されたおよその連続再生時間とは異なる可能性があります。



自動車用電源アダプタ

- 本製品をお買いあげいただきありがとうございます。
- 製品をご使用になる前に必ずこの説明書をよくお読みください。

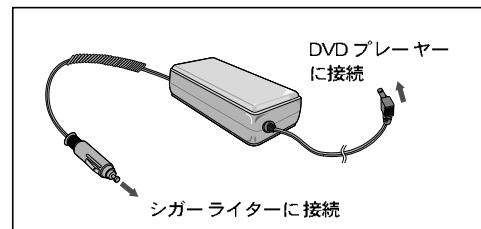
以下の注意事項をよくご確認ください

- ・この製品は、負に接地されている自動車でのみ使用することを目的としています。正に接地されている自動車での使用は、火事や誤動作を引き起こすおそれがあります。
- ・本製品を自動車用シガーライターに接続するときは、自動車のエンジンをかけておいてください。(エンジンをかけないで電源アダプタを使用すると、自動車バッテリーのすべてのパワーがなくなり、エンジンが始動できなくなることがあります。)
- ・エンジンを入り切りするときは、必ず電源アダプターをライターから取り外してください。
- ・自動車の型式やモデルによってシガーライターの形が異なるため、この製品を使用できないことがあります。
- ・ライターの内部に灰皿がある場合は、電気的接触があまくなりアダプタが正常に動作しないことがあります。使用する前にソケットから灰やゴミをすべて取り除き、きれいにしておいてください。
- ・DVDプレーヤーへの電源を供給するためにこの製品を使用する場合、プレーヤーとこの製品とが極めて接近していると画像にノイズが発生することがあります。その場合は、双方の位置を約 10 cm (4 インチ) 離してください。
- ・本製品を使用しているときにカーラジオが聞こえなくなったりノイズが発生したりするようなことがある場合は、電源アダプタをカーラジオから十分に離します。
- ・本製品の分解および改変は行って行わないでください。
- ・落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・直射日光が当たる場所や高温の場所で使用したり保存することをしないでください。(変形、変色、または故障の原因になることがあります。)
- ・窓を閉じた自動車の中に放置しないでください。
- ・バッテリーの充電に使用しないでください。
- ・必ず 250V/5A のヒューズだけを使用するようにしてください。針金や針金と同様のものをヒューズの代わりに使用しないでください。火災を発生させるおそれがあります。ヒューズ交換の詳細については、この説明書の裏面を参照してください。

電源アダプタの使い方

■ DVD プレーヤーの電源として使用するには (右図参照)

1. 電源アダプタの電源プラグを自動車のシガーライターに接続します。(エンジンがかかっていることを確かめてから使用してください。)
2. 電源アダプタ ケーブルのコンネクタを DVD プレーヤーの電源コンネクタに差し込みます。
3. DVD プレーヤーの電源をオンにしてから使用します。(操作の詳細については、ご使用の DVD プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。)



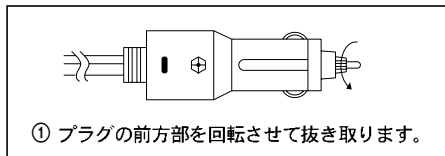
日本語

自動車用電源アダプタ

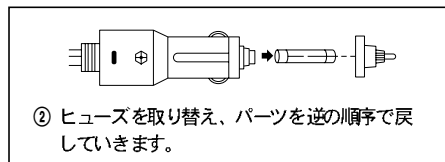
ヒューズの交換方法

- ・この製品には、電源アダプタがショートしないようにヒューズが内蔵されています。
- ・電源アダプタが正常に動作しない場合は、ヒューズが切れていないかどうかを調べ、必要があればヒューズを交換します。(ヒューズを代えても正常に動作しない場合は、お近くのサムスン サービス センターへご連絡ください。)
- ・必ず 250V/5Aのヒューズだけを使用するようにしてください。

1. 下図のように、プラグの前方部を回転させて、アダプタからプラグを抜き取ります。



2. ヒューズを正しい定格の新しいものに代え、部品を取り外した順番を逆にたどって組み立てます。



製品仕様

入力電圧	DC12V~DC24V
出力	DC 8.4V 2A
対応自動車	DC 12V/24V の起電力を持つ負接地の自動車、シガーライター付き
動作温度	0°C ~ 40°C
ヒューズ	250v 5A
大きさ	100(L)×45(W)×27(H) (単位 : mm)
ケーブル長	シガーライター側 : 435 ±70 (単位 : mm) DVD 側 : 1,450 ±100 (単位 : mm)
重さ	約 190 g
* 設計および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。	

DVDディスクのロード

1. 本DVDプレイヤーの電源プラグを接続した後、最初に「電源」ボタンを押すと、この画面が表示されます。「▲▼」ボタンを押して言語を選択し、その後、「決定」ボタンを押してください。
(本画面は本製品を初めてプラグ接続した時のみ表示されます。)

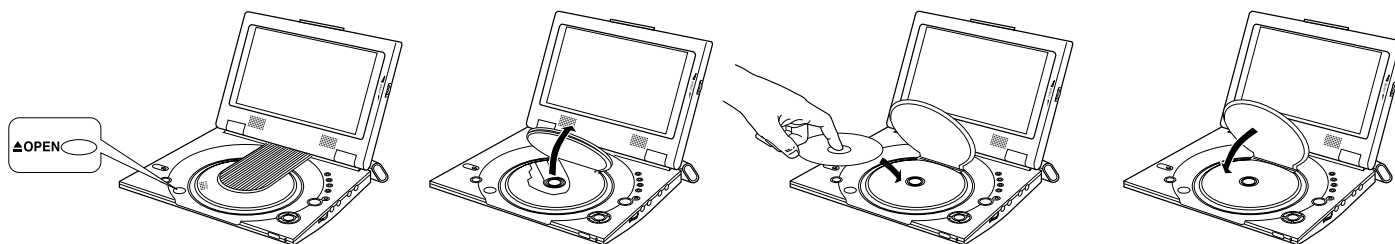
2. 「OPEN」ボタンを押して、ディスクカバーを開きます。
・ディスクカバーはおよそ60度の角度に開きます。
この範囲を超えた角度にカバーを開けようとししないでください。カバーが破損する原因となります。

3. ディスクを丁寧にトレイに置きます。
・ディスクを正しい位置にパチンとはめて、セットしてください。

注意事項

・ディスクのラベルが上向きになるように、ディスクをトレイに置いてください。

4. ディスクカバーを閉じ、カチッと音をさせて閉まるまで「PUSH」と書かれた部分を押ししてください。



重要!

- ・ディスクが正しい位置に置かれているかを確認してください。これに従わない場合は、ディスクおよびまたは本DVDプレイヤーが破損する原因となります。
- ・ディスクトレイ上でディスクが上下逆さまに置かれている場合、またはDVDの地域番号がサポートされていない場合は、「No Disk」と画面に表示されます。

注記:

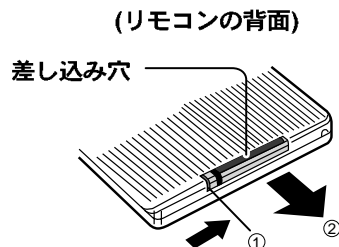
- ・ディスクが完全に停止するまで、ディスクを取り出さないでください。
- ・電源をオフにするには、「電源」ボタンを1秒間押ししてください。

日本語

リモコンユニットの使用

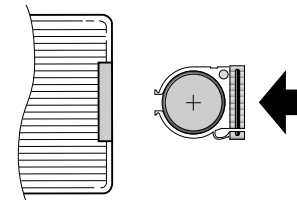
リモコンに電池を入れる

1. 矢印の方向に電池ケースを引き抜きます。



2. 電池ケースにリチウム電池を入れ、リモコンの電池ケースを元に戻します。

- ・電池ケース内に記載された印と、電池上の電極(+および-)を合わせてください。電池が間違った方向に挿入されていると、リモコンが作動しません。



注意事項

- ・万一電池を飲み込んでしまった場合には、直ちに医師に相談してください。

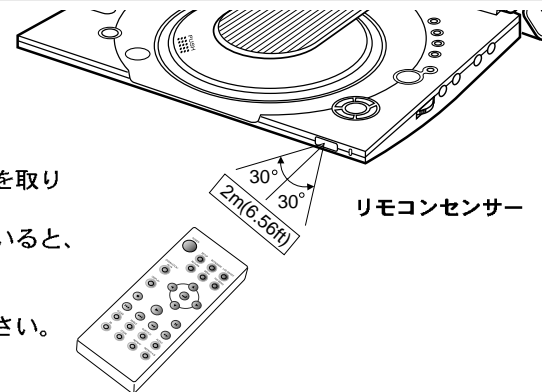
リモコンユニットの作動範囲

重要!

リモコンユニットに強い振動および衝撃を与えないでください。
リモコンユニットを湿気および水に近づけないでください。

注意事項

- ・電池交換後、リモコンユニットが作動しないことがあります。その場合、電池を取り外し、5分程で再度挿入してください。
- ・本DVDプレイヤーのリモコンセンサーが直射日光や強度の蛍光灯にさらされていると、リモコンユニットの操作が困難になる可能性があります。このような光源からリモコンを遠ざけて操作してみてください。
- ・長期間にわたってリモコンユニットを使用しない場合、電池を取り外してください。



外部機器からの映像を観賞

DVDプレーヤーでVCRまたはカメラ一体型ビデオからの映像を観賞するには、下記の手順に従ってください。

外部機器からの映像を観賞するには

1. 18ページで概略を記した手順に従って、外部機器を接続してください。
2. 外部機器の電源をオンにしてください。
3. 本DVDプレーヤーの電源をオンにしてください。
4. 「メディア選択」を押して、AV-INモードに設定してください。
5. 外部機器の「再生」ボタンを押してください。

AV-IN

注意事項

- ・ 外部機器から接続したDVDプレーヤーに対して電力は供給されません。
- ・ DVDプレーヤーを使用しない時は、常にすべての接続ケーブルを映像またはオーディオ入力/出力ジャックから取り外してください。
- ・ 入力モード中に、信号の入力が5分以上ない場合、本製品はスタンバイモードに入ります。

本製品が一時停止のままの場合

- ・ 「一時停止」モードが5分を超えて続いた場合、本製品は自動的に「停止」モードに切り替わります。
- ・ 「停止」モードが1分を超えて続いた場合、自動的に「スクリーンセーバー」モードに切り替わります。
- ・ 「スクリーンセーバー」モードが4分を超えて続いた場合、自動的に電源がオフになります。

日本語

検索およびスキップ機能の使用

再生中、チャプターまたはトラックを検索したり、スキップ機能によって次の選択部分にジャンプできます。

チャプターまたはトラックを通した検索

- 再生中、リモコンの「早送り」(▶▶)または「巻戻し」(◀◀)ボタンを押してください。
 - リモコンの(▶▶)または(◀◀)ボタンを押して、さらにもう一度押すと、DVD、VCD、CDでの検索がより高速になります。

DVD	2倍, 4倍, 8倍, 16倍, 32倍, 128倍
VCD/CD	2倍, 4倍

トラックをスキップする

- 再生中、「決へスキップ」(▶▶▶)または「逆スキップ」(◀◀◀)ボタンを押してください。
 - DVDを再生している場合、「決へスキップ」ボタンを押すと次のチャプターに移動します。「逆スキップ」ボタンを押すと、チャプターの冒頭に移動します。もう一度ボタンを押すと、一つ前のチャプターの冒頭に移動します。
 - VCD 2.0、VCD 1.1またはCDを再生している場合、「決へスキップ」ボタンを押すと次のトラックに移動します。「逆スキップ」ボタンを押すと、トラックの冒頭に移動します。もう一度ボタンを押すと、一つ前のトラックの冒頭に移動します。
 - VCDの再生中に1トラックが15分を超える場合、「決へスキップ」ボタンを押すと5分先に進みます。「逆スキップ」ボタンを押すと5分前に戻ります。

ディスプレイ機能の使用

DVDを再生している場合

- 再生中、リモコンの「表示」ボタンを押してください。
 - 現在再生中のタイトル、チャプター番号、経過時間、音声、字幕、アングル、リピートの有無が表示されます。
 - 「▲▼」ボタンを使用して任意の項目を選択してください。その後、「決定」ボタンを押してください。
 - 「▲▼」ボタンを使用してチャプター番号を入力してください。その後、「決定」ボタンを押してください。
 - 開始したい時刻を入力するには、「▲▼◀▶」ボタンを使用して選択し、その後、「決定」ボタンを押してください。
 - 「▲▼」ボタンを使用して現在の音声、字幕、アングル、リピートの有無の値を変更します。
 - この画面を消去するには、再度「表示」ボタンを押してください。

画面表示	Ⓜ
タイトル	01 / 04
チャプター	08 / 17
タイム	00:27:13
音声	ENG Dolby Digital 2CH
字幕	切
アングル	01 / 01
リピート	切
操作ボタン	移動: ▲ ▼ 選択: □

VCD/CDを再生している場合

- 再生中、リモコンの「表示」ボタンを押してください。
 - 現在再生中のトラック、経過時間、音声、リピートの有無が表示されます。
 - 「▲▼」ボタンを使用して任意の項目を選択してください。その後、「決定」ボタンを押してください。
 - 開始したい時刻を入力するには、「▲▼◀▶」ボタンを使用して選択し、その後、「決定」ボタンを押してください。
 - 「▲▼」ボタンを使用して現在の音声、リピートの有無の値を変更してください。
 - この画面を消去するには、「表示」ボタンを押してください。

画面表示	Ⓜ
トラック	08 / 17
タイム	00:27:13
音声	ステレオ
リピート	切
操作ボタン	移動: ▲ ▼ 選択: □

注記:

チャプターとは？

DVDの各タイトルは、通常、複数のチャプターに分割されています(音声CDのトラックと類似するものです)。

タイトルとは？

1枚のDVDには複数の異なるタイトルが含まれる場合があります。例えば、1枚のディスクに4本の異なる映画が含まれている場合、このそれぞれがタイトルとして扱われます。

日本語

リピート再生

現在再生中のトラック、チャプター、タイトル、選択した区間(A-B)、またはディスク全体を繰り返し再生します。

DVDを再生している場合

1. リモコンの「リピート」ボタンを押してください。リピート再生設定の画面が表示されます。
2. 「◀▶」ボタンを使用して、タイトルまたはチャプターを選択してください。
3. 「決定」を押してください。
4. 通常の再生に戻るには、再度「リピート」を押してください。その後、「◀▶」ボタンを押して、「切」を選択し、「決定」を押してください。

- リピートA-Bボタン

- ・リピート(A-B)ボタンを押して、リピート再生を開始する位置を選択します。(A)
- ・リピート(A-B)ボタンを押して、リピート再生を停止する位置を選択します。(B)
- ・リピート再生を中止するには、「クリア」ボタンを押すか、またはリピート(A-B)ボタンを再度押してください。その後、「再生」ボタンを押して通常の再生を再開します。
- ・A-Bリピートでは、(A)の位置設定から5秒以上経過しないと、(B)の位置を設定することはできません。

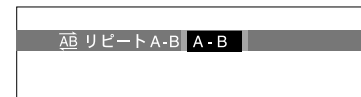
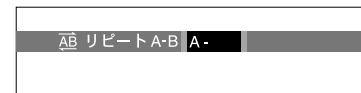
注記:

- ・DVDのリピート再生はチャプターまたはタイトルごとであり、CDおよびVCDのリピート再生はディスクまたはトラックごとになります。
MP3ディスクのリピート再生については、40ページを参照してください。
- ・ディスクによっては、リピート再生ができない場合があります。
- ・終了位置(B)を決定する前にタイトルまたはトラックが終了した場合、タイトルまたはトラックの終了位置が自動的にBとなります。

DVD



VCD/CD



音声言語の選択

「音声」ボタンによって、簡単に音声言語を選択できます。

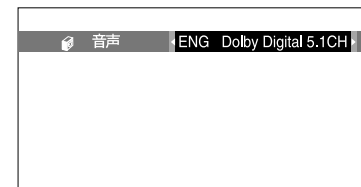
「音声」ボタンの使用

1. 「音声」ボタンを押してください。
2. 「◀▶」ボタンを使用してDVDから任意の言語を選択してください。
 - ・音声言語は略称で表示されます。
3. 「◀▶」ボタンを使用してステレオ、右スピーカー、左スピーカーを選択してください。
(VCD/CDの場合)

注記:

- ・本製品は、ディスクにどの言語がコード化されているかに依存しており、すべてのDVDで作動するとは限りません。
- ・1枚のDVDディスクには最大8種類の音声言語を含むことができます。
- ・DVDを再生するたびに同じ音声言語を使用する方法
55ページの「言語機能の設定」を参照してください。

DVD



VCD/CD



日本語**字幕言語の選択**

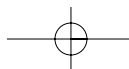
「字幕」ボタンを使用して、簡単に字幕を選択できます。

「字幕」ボタンの使用

1. 「字幕」ボタンを選択してください。
2. 「◀▶」ボタンを使用して、字幕の言語を選択してください。
3. 「▲▼」ボタンを使用して、字幕表示の有無を決定してください。
 - 初期状態では、字幕は画面に表示されません。
 - 字幕言語は略称で表示されています。

**注記:**


- ・本製品は、ディスクにどの言語がコード化されているかに依存しており、すべてのDVDで動作するとは限りません。
- ・1枚のDVDディスクには最大32種類の字幕言語を記録することができます。
- ・DVDを再生するたびに同じ字幕言語を使用する方法
55ページの「言語機能の設定」を参照してください。



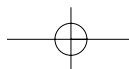
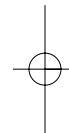
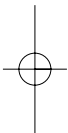
カメラアングルの変更

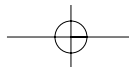
複数のアングルが収録されているDVDの場合、アングルを切り換えることができます。

「アングル」 ボタンの使用

「アングル」 ボタンを押して、「アングル」 () マークが画面の上左隅に表示されるかどうかを確認します。

1. 「アングル」 マークが表示された場合、「アングル」 ボタンを押すと、画面の上左隅に「アングル」 選択アイコンが表示されます。
2. 「◀▶」 ボタンを使用して、任意のアングルを選択してください。
3. 画面表示を消去するには、「アングル」 ボタンを再度押してください。





日本語

マーカー機能の使用

マーカー機能によってDVDまたはVCDの部分を選択すると、選択部分を呼び出すことができます。

マーカー機能の使用(DVD/VCD)

1. 再生中、リモコンの「マーカー」ボタンを押してください。
マーカーアイコンが表示されます。
2. 「◀▶」ボタンを使用して、マーカーアイコンに移動します。
3. マークをつけたい場面に到達したら、「決定」ボタンを押してください。
アイコンが番号に変化します(1、2、または3)。
4. 「マーカー」ボタンを押して、画面表示を消去します。



マークをつけた場面の呼び出し

1. 再生中、リモコンの「マーカー」ボタンを押してください。
2. 「▶▶」ボタンを使用して、マークをつけた場面を選択してください。
3. 「再生」ボタンを押して、マークをつけた場面をスキップしてください。

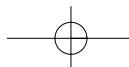


マークの消去

1. 再生中、リモコンの「マーカー」ボタンを押してください。
2. 「▶▶」ボタンを使用して、削除したいブックマーク番号を選択してください。
3. 「クリア」ボタンを押して、マーカー番号を削除してください。
「マーカー」ボタンを押して、画面表示を消去します。

注記:

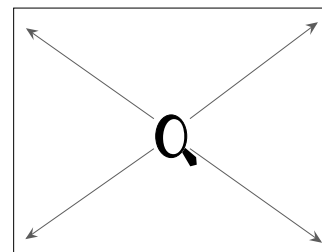
- 一回で最大3場面までマークを付けられます。
- ディスクによっては、マーカー機能が作動しない可能性があります。



ズームおよび3D音声機能の使用

ズーム機能の使用(DVD/VCD)

- 再生または一時停止モードの間に、リモコンの「ズーム」ボタンを押してください。
虫眼鏡のアイコンが画面上に表示されます。
- 「▲▼」または「◀▶」ボタンを使用して、拡大したい部分を選択してください。
- 「決定」ボタンを押してください。
 - 「決定」を押すと、2倍/4倍/2倍/標準の順に拡大されます。(DVD)
 - 「決定」を押すと、2倍/標準の順に拡大されます。(VCD)



3D音声機能の使用

バーチャルサラウンド効果は、ディスク内容に依存しています。本製品をステレオシステムに接続すると、音質が向上して迫力あるサラウンド効果が発揮されます。これはアナログ出力を通じて、2チャンネルのステレオと一緒に本DVDプレイヤーを使用している場合に便利な機能です。

(LPCMまたはDTSで録音されたディスクでは作動しません。また、「デジタル音声出力」が設定メニューで「ビットストリーム」に設定されている場合、3D音声機能が作動しなくなります。)

- 再生中、3Dボタンを押してください。3D音声のマークが画面に表示されます。
(「デジタル音声出力」が「PCM」に設定されているか確認してください。)
- 「▲▼」ボタンを押して、3D音声機能を入または切にしてください。

注記:

- ・3D音声は、ドルビーサラウンドまたはドルビーデジタルを使用して録音したディスクでのみ可能です。しかし、これらのディスクの中には、リアチャンネル音声信号を含まないものがあります。
- ・ディスクによっては、ズームおよび3D音声機能が作動しない場合があります。



日本語

MP3再生

MP3ディスクが本DVDプレイヤーに挿入されると、最初のフォルダーにある最初の曲が再生されます。

MP3再生機能

1. 「停止」を押して、最初の楽曲ファイルの再生を停止してください。その後、「◀」を押して音楽フォルダーメニューを画面の右側に表示させてください。一回に最大7つの音楽フォルダーを表示させることができます。
ディスクに7つを超えるフォルダーが存在する場合、「▲▼」ボタンを押して、これらを画面に表示させます。
2. 「▲▼」ボタンを使用して、任意の音楽フォルダーを選択してください。その後、「決定」を押してください。「▲▼」ボタンを再び使用して、楽曲ファイルを選択します。それから「決定」を押して、楽曲ファイルの再生を開始してください。

注記:

- ・楽曲ファイルのリピート（トラック）→すべての楽曲ファイルのリピート（ディスク）→リピート機能の解除（切）の順番で切り替わります。

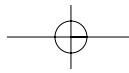
01 song	00:22 切	
7 ディレクトリ	12 ファイル	
music 1	01 song	
music 2	02 song	
music 3	03 song	
music 4	04 song	
music 5	05 song	
music 6	06 song	
music 7	07 song	
操作ボタン 移動: ▲ ▼ 選択: □		

MP3再生

CD-R/メモリースティック/MP3の注意事項

CD-R/MP3ディスクを再生する時には、以下の注意事項に従ってください。

- **MP3ファイルは、ISO 9660またはJOLIET形式でなければなりません。**
ISO 9660形式およびJoliet MP3ファイルは、マイクロソフト社のDOSおよびWindows、またアップル社のMacと互換性があります。これらの2形式がもっとも広く利用されているものです。
- **MP3ファイルに命名する場合は、英数半角8文字を超過させず、「.mp3」をファイルの拡張子として使用します。**
一般的な命名形式:(タイトル).mp3。タイトルの構成としては、長さが英数半角8文字以下に、名前の中に空白を含めず(.,/, \, =, +)などの特殊文字の使用を避けてください。
- **MP3ファイルを録音する時は、復元のための転送レートとして少なくとも128Kbpsを使用してください。**
MP3ファイルの音質は、基本的に選択した圧縮/復元のレートに依存しています。音声CDの音質には、最低128Kbps、最高160Kbpsのアナログ/デジタルのサンプリングレート(MP3形式に転換)が必要になります。しかし、192Kbpsまたはそれを超える高いレートを選んだとしても、音質がよくなることはほとんどありません。
一方で、128Kbps未満のサンプリングレートのファイルは適切に再生されません。
- **著作権が保護されたMP3ファイルを録音しようとしないでください。**
一部の「保護された」ファイルは、暗号化およびコードによる保護技術を使用して不正なコピーを回避しています。これらのファイルには、Windows Media™(米国マイクロソフト社の登録商標)、およびSDMI™(SDMI団体の登録商標)というタイプがあります。このようなファイルをコピーすることはできません。
- **DVDプレイヤーはファイルディレクトリーの1階層しか受け付けません。**
結果として、以下から方法を選択しなければなりません。
 - ディスクのルートディレクトリーにすべてのMP3録音ファイルを保存する。
 - ルートディレクトリーにアーティストごと、または音楽のタイプごと(例:クラシック、ロック、ジャズなど)のフォルダーを作成する。
- **重要:**上記の注意事項は、本DVDプレイヤーがMP3録音を必ず再生する保証ではなく、また音質を確約するものではありません。MP3ファイルをCD-Rに録音する技術および方法の一部には、DVDプレイヤーにおける最適な再生を妨げるものがあることにご注意ください(音質の劣化やDVDプレイヤーがファイルを読み込めない場合もあります)。

**日本語**

メモリースティック

メモリースティックとは？

「メモリースティック」とはコンパクトで携帯性の高い、汎用的な新型IC(集積回路)録音メディアであり、フロッピーディスクを超えるデータ容量を備えています。

「メモリースティック」は、「メモリースティック」準拠の機器間でデジタルデータを交換するために設計されています。リムーバブルであるために、「メモリースティック」は外部データ記憶装置としても使用されます。

「メモリースティック」には2つのタイプがあります。

1つは通常タイプの「メモリースティック」、そしてもう1つは「マジックゲートメモリースティック」で、「マジックゲート」の著作権保護技術を使用しています。

「マジックゲート」とは、暗号化による著作権保護技術です。

1. マジックゲートメモリースティック

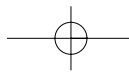
著作権保護が施されたデータと一般のデータの両方に使用できます。

2. メモリースティック

一般のデータのみを使用できます。

重要:

本製品では、著作権保護が施されたデータの含まれたマジックゲートメモリースティックを使用できません。



メモリースティック

「メモリースティック」取扱いの留意事項

1. 以下のような場合に、データが破壊されることがあります。
 - DPM(デジタルフォトマネージャー)またはDAM(デジタル音声マネージャー) 機能使用中に、「メモリースティック」が取り出された場合、または電源がオフにされた場合。
 - 「メモリースティック」が静電気または電気ノイズの影響を受ける場所にある場合。
2. 本製品では、メモリースティックを読み込めますが、書き込めません。
3. ラベルのスペースに、付属品のラベル以外の物質を付けないでください。
4. 適切な位置から飛び出さないようにラベルを貼ってください。
5. 「メモリースティック」を移動または保管する場合は、保管用ケースを使用してください。
6. 「メモリースティック」コネクタを、指または金属製の物質で触れないでください。
7. 「メモリースティック」を折り曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
8. 「メモリースティック」を分解したり、改造したりしないでください。
9. 「メモリースティック」が濡れないようにしてください。

日本語**メモリースティック****「メモリースティック」の取り付け/取り外しに関する留意事項**

1. 完全に挿入してください。「カチッ」という音が聞こえるまでは「メモリースティック」が作動しません。
2. DPM(デジタルフォトマネージャー)またはDAM(デジタル音声マネージャー)機能の使用中に、「メモリースティック」を取り外した場合、または電源をオフにした場合は、記録データが破壊される可能性があります。
3. 操作中に「メモリースティック」を取り外すには、47ページを参照してください。

「メモリースティック」の初期化

1. コンピューターを使用して「メモリースティック」を初期化しないでください。コンピューターを使用して「メモリースティック」を初期化すると、「メモリースティック」準拠の機器で使用できなくなります。
2. 「メモリースティック」の初期化が必要な場合は、「メモリースティック」準拠の機器を使用してください(初期化によって、「メモリースティック」にあらかじめ記録されていたすべてのデータが消去されます)。
3. コンピューターを使用してすでに初期化された「メモリースティック」を使用する場合、またはUSB接続によってカメラに取り付けられた「メモリースティック」を初期化する場合、それ以降の操作に関して動作保証はされません。
4. Windows オペレーティングシステムが稼働中のコンピューターで「メモリースティック」を最適化しないように注意してください。「メモリースティック」の寿命が短縮されます。
5. 「メモリースティック」に記録されたデータを圧縮しないでください。圧縮ファイルは本製品で再生できません。

ソフトウェアの互換性

1. 使用するアプリケーションソフトウェアのタイプによって、静止画像を開いた時に、ファイルサイズが増大する可能性があります。
2. 使用するアプリケーションソフトウェアのタイプによって、クリップモーションファイルの最初のフレーム(サムネイル)のみが表示される可能性があります。
3. 画像処理ソフトウェアを使用して変更された画像ファイルは、本製品で再生するために別のファイル形式に転換されている場合、開けない可能性があります。

メモリースティック

DPMおよびDAMに適用できるメモリースティック機能

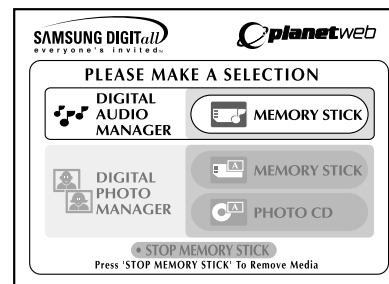
項目	DPM(デジタルフォトマネージャー)	DAM(デジタル音声マネージャー)
ファイル形式	JPEG画像 (*.jpg)	MP3音楽ファイル (*.mp3)
ファイルサイズ	<p>1. JPEG形式で解像度が1600x1200未満のファイルはすべて、DPMでの再生が可能です(1.5MBよりも小さいJPEGファイルはPhoto Viewを使用して参照できます)。</p> <p>2. サムネイル情報を持たないJPEGデータでは、「サムネイルが使用できません」と表示されます。しかし、Thumbnail Viewでは、Photo Viewを使用してこれらを再生することができます。</p>	-ファイルサイズに制限なし
互換性	<p>1. メモリースティック機能を装備しているデジタルカメラ一体型ビデオまたはデジタルスチールカメラで録画された、「.jpg」拡張子の静止画像ファイル。</p> <p>2. PC用メモリースティックアダプターを使用してメモリースティックに保存されたJPEG画像ファイル。</p> <p>3. PCに搭載されたCDライターを使用してCD-R/RWに保存されたJPEG画像ファイル。以下に挙げるディレクトリー形式のいずれかを使用して保存されディレクトリーあります。(ディレクトリー名に使用する文字はすべて大文字とすること)</p> <p>1) \DCIM\<dir>*.jpg 2) \PREVIEWS\<dir>*.jpg 3) \IMAGES\<dir>*.jpg 4) *.jpg</dir></dir></dir></p> <p>-各<dir>のサイズは50MBを超えてはいけません。[実例1)、2)、3)] -ルートディレクトリーにファイルを保存する場合も[実例4)]、ルートディレクトリーのサイズが50MBを超えてはいけません。</p>	PCまたはPDAからメモリースティックにダウンロードされた、MP3形式のファイルすべて(*.mp3)。
主な機能	<p>サポートされているディレクトリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メモリースティック DPM-DCIM\<dir>*.jpg</dir> ・画像CD DPM(コダック、フジフィルム、ノーリツQSS、コニカの画像CDと互換性あり) 	メモリースティックに録音したMP3音楽ファイルは再生可能です。しかし、非MP3ファイルもDAMに表示できますが、再生はできません。

日本語

DAM(デジタル音声マネージャー)の再生

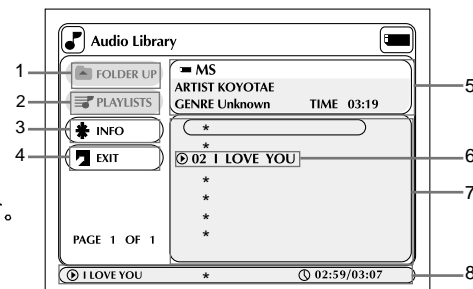
MP3再生

- 再生モードの場合は、「停止」を押してください。
- リモコンの「メディア選択」ボタンを押して、右に示した画面を表示してください。
- メモリースティックスロットに、MP3ファイルがエンコードされたメモリースティックを挿入します。
- リモコンの「▲▼」ボタンを押して、デジタル音声マネージャーを選択します。
その後、決定ボタンを押してください。
・ 選択した部分が黄色の枠線で高輝度表示されます。
- 「▲▼」ボタンを使用して、任意の楽曲を選択してください。
- 「決定」ボタンを押して、再生を開始してください。
・ 「メニュー」ボタンを押すと、スタートメニューに戻ります。
・ MP3ファイルの再生中に「再生」ボタンが押されると、楽曲の再生は冒頭から再度開始されます。
・ MP3ファイルの再生中に「スキップ」ボタンが押されると、次の楽曲が再生されます。



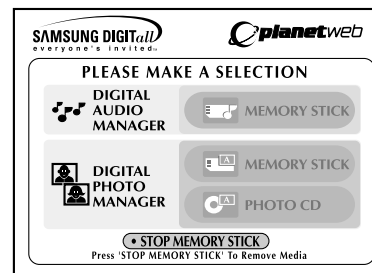
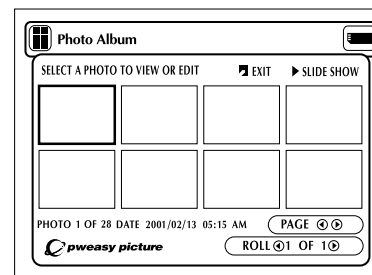
画面構成

- FOLDER UP**:複数のフォルダーが存在する場合、フォルダーを取り出すのに使用します。
- PLAYLISTS**:再生リストを表示します。
- INFO**:選択した再生中の楽曲に関する情報を表示します。
- EXIT**:スタートメニューに戻ります。
- 選択した楽曲に関する簡略情報を表示します。
- 現在再生中の楽曲タイトル
- メモリースティック内のMP3ファイルおよびフォルダーを表示します。
- 現在再生中の楽曲に関するタイトルおよび再生時間をスクロールボックス内に表示します。
・ 「リピート」ボタンが押されると、以下のマークが表示されます:
 - 🔄: 「リピート」ボタンが押されると、該当するフォルダー内のMP3ファイルすべてが、フォルダーの下にリストされた順序に繰り返し再生されます。
 - 🔀: 「リピート」ボタンが再び押されると、シャッフル機能が稼働します。(リスト内のすべてのMP3楽曲が一度、ランダムに再生されます)。
 - 🔁: 「リピート」ボタンがさらにもう一度押されると、連続シャッフル機能が稼働します。(リスト内のすべてのMP3楽曲が、ランダムに再生されます)。
 - 「リピート」ボタンをもう一度押すと、繰り返し機能が停止します。



メモリースティックの取り外し

1. DPM (デジタルフォトマネージャー) または DAM (デジタル音声マネージャー) を使用している場合は、Exitに移動し、その後、「決定」ボタンを押してスタートメニューに戻ります。
2. メニューの最下端にある「STOP MEMORY STICK」機能に移動し、その後、「決定」ボタンを押してください。
3. 「PLEASE REMOVE MEMORY STICK」メッセージがメニューの上端に表示されたら、メモリースティックを取り外します。
4. 上記の手順に従わない場合、および誤ってメモリースティックを取り外したり、電源をオフにした場合、メモリースティックに録音されたデータは破壊される可能性があります。



日本語

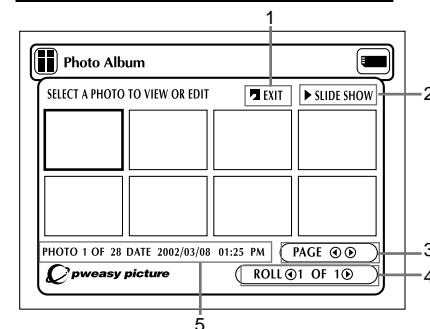
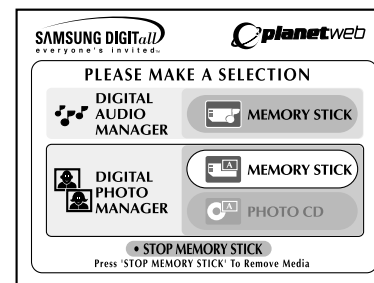
DPM(デジタルフォトマネージャー)の再生

フォトアルバム (メモリースティック/フォトCD)の観賞

- 再生モードの場合は、「停止」を押してください。
- リモコンの「メディア選択」ボタンを押して、右に示した画面を表示してください。
- メモリースティックスロットに、JPEGファイルが記録されたメモリースティック/フォトCDを挿入します。
- リモコンの「▲▼」ボタンを押して、デジタルフォトマネージャーを選択してください。その後、「決定」ボタンを押してください。
 - 選択した部分が黄色の枠線で高輝度表示されます。
- メモリースティック/フォトCD内のJPEGファイルが、記録された順序に画面上で再生されます。
- 「▲▼◀▶」ボタンを使用して、任意の画像を選択してください。その後、「決定」ボタンを押すと、テレビ画面上にフル表示されます。または、「▲▼◀▶」ボタンを使用してスライドショーを選択し、その後、「決定」ボタンを押すとスライドショーが開始されます。スライドは1枚につき数秒ずつ順番に表示されます。

注記:

DPM機能のいずれかが稼働している間は、自動電源オフ機能が作動しません。

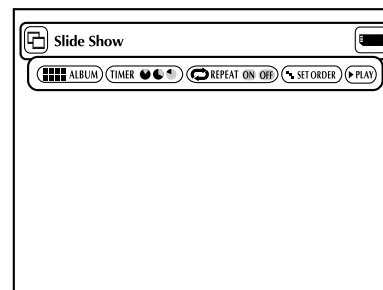


画面構成

- EXIT:**スタートメニューに戻ります。
- スライドショー:**スライドショーを開始します。
- PAGE:**PAGEメニューを高輝度表示し、「◀▶」ボタンを使用してサムネイルの次ページに移動します。
- ROLL:**メモリースティックの「/DCIMA」の下に複数のディレクトリーがある場合、これをナビゲーションできます(45ページ参照)。
- フォト情報

スライドショー

1. リモコンの「▲▼◀▶」ボタンを使用して、スライドショーを選択してください。
 - 選択した部分が黄色の枠線で高輝度表示されます。
2. 「決定」ボタンを押すと、スライドショーが開始します。
 - いずれの機能またはオプションを実行する場合も、任意のメニュー項目を選択後に「決定」ボタンを必ず押してください。
 - 5秒間入力がない場合、スライドショーメニューが消去され、スライドショーが開始されます。
 - スライドショーメニューを表示するには、リモコンの「▲▼◀▶」ボタンを押してください。スライドショーが停止し、メニューが表示されます。
 - 再開するには再生メニューを選択してください。



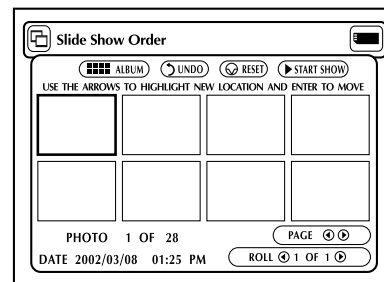
メニューの説明

- **ALBUM**: フォトアルバムに戻ります。
- **TIMER**: スライドショーでの画像間の時間差を示します。
- **REPEAT: ON**が選択されていると、スライドショーが無期限に繰り返されます。
- **SET ORDER**: スライドショーでの画像の順序を変更するのに使います。
- **PLAY**: スライドショーを開始します。

日本語

スライドショーの順序

1. 「◀▶」 ボタンを使用して「Slide Show」を選択し、「決定」を押してください。
2. 「◀▶」 ボタンを使用して「Set Order」を選択し、「決定」を押してください。
3. リモコンの「▲▼◀▶」を使用して、移動させたい任意の画像を選択してください。
その後、「決定」ボタンを押してください。
・ 選択した部分が黄色の枠線で高輝度表示されます。
4. リモコンの「▲▼◀▶」を使用して、この画像を移動させたい任意の位置を選択し、
その後、「決定」ボタンを押してください。
・ 移動元の位置が黄色の枠線で示されます。移動先の位置は緑色の枠線で示されます。
5. 画像を他の位置に移動した後、START SHOW を選択してスライドショーを開始できます。
・ スライドショーに含みたくない画像については、Slide Show Order画面で画像を選択し、
その後、「クリア」ボタンを押してください。



注記:

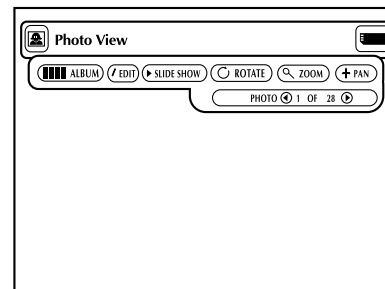
- ・ スライドショーの順序はプレイヤーの電源をオフにするとリセットされます。

メニューの説明

- ・ **ALBUM** : フォトアルバムに戻ります。
- ・ **UNDO** : 直前に移動した画像を元の位置に戻します。
- ・ **RESET** : すべての画像を元の位置に戻します。
- ・ **START SHOW** : スライドショーを開始します。

Photo View

1. リモコンの「▲▼◀▶」ボタンを使用して、フォトアルバム画面から任意の画像を選択してください。その後、決定ボタンを押してください。
 - ・テレビ画面に選択した画像が表示されます。
2. リモコンの「▲▼◀▶」ボタンを使用して、任意のメニュー項目に移動してください。その後、「決定」ボタンを押してください。
 - ・5秒間入力がない場合、Photo Viewメニューが消去されます。メニューを再度表示するには、「▲▼◀▶」ボタンを押してください。



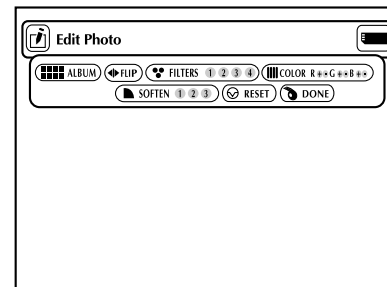
メニューの説明

- ・ **ALBUM**: フォトアルバムに戻ります。
- ・ **EDIT**: 選択した画像にさまざまな効果を適用できます。これは表示用のみで、編集した画像は保存できません。
- ・ **SLIDE SHOW**: スライドショーを開始します。
- ・ **ROTATE**: 「決定」ボタンが押されるたびに、画像が時計回りに90度回転します。
- ・ **ZOOM**: 「決定」ボタンが押されるたびに、画像が標準の6倍→2倍→4.倍→6倍→標準と拡大されます。
- ・ **PAN**: 「決定」ボタンを押し、その後「▲▼◀▶」ボタンを押して、矢印の方向に画像を移動させます。
- ・ **PHOTO ④ 1 OF 11 ⑤**: フォトメニュー項目が高輝度表示されている時に、「◀▶」ボタンによって次/前の画像に移動します。

日本語

フォトの編集

1. Photo View画面から、「▲▼◀▶」ボタンを使用してEDITを選択してください。
その後、「決定」ボタンを押してください。
• Edit Photoメニューが表示されます。
2. リモコンの「▲▼◀▶」ボタンを使用して、任意のメニュー項目を選択後に「決定」ボタンを必ず押してください。
• 5秒間入力がない場合、Edit Photoメニューが消去されます。再びメニューを表示させるには、「▲▼◀▶」ボタンを押してください。



メニューの説明

- ALBUM: フォトアルバムに戻ります。
- FLIP: ミラー画像を表示します。
- フィルター1234: 選択した画像にさまざまな効果を適用できます。
 1. 白黒フィルター。
 2. セピア(ブラウン) フィルター。
 3. 画像ネガティブフィルター。
 4. カラーネガティブフィルター。
 -元の状態に画像を復元するには、メニューからRESETを選択してください。その後、「決定」ボタンを押してください。
- COLOR R ↔ G ↔ B ↔
「決定」ボタンを押すたびに、赤、緑、青のカラーバランスが調節されます。
- SOFTEN 123: 3種類の効果のうち1つを強調します。1) 輪郭を和らげる 2) 画像をぼけさせる 3) 印象派の油彩効果を作り出す。
- RESET: 変更が加えられる前の、元の状態に画像を復元します。
- DONE: Photo View 画面に戻ります。

設定メニューの使用

設定メニューによって、多様な言語から好みのものを選択、パレンタル機能レベルの設定、さらに手持ちのテレビ画面のタイプへの本製品の適合が可能になり、DVDプレイヤーをカスタマイズできます。

1. 本製品を停止モードにして、リモコンの「セットアップ」ボタンを押します。

① 言語

- **画面表示:**表示言語の設定
本製品の画面表示に使用する言語を選択します。
- **ディスクメニュー:**メニュー言語の設定
DVDに収録されているメニューを表示する言語を変更することができます。
- **音声:**音声言語の設定
音声メニューでDVD再生時の音声言語を選択できます。
- **字幕:**字幕用言語の設定
字幕メニューでDVD再生時の字幕言語を選択できます。

② パレンタル機能:パレンタル機能の設定

お子様が、暴力や成人を対象にしたものなどの、不適切な映画を視聴するのを防ぐのに必要なレベルをユーザーが設定できるようにします。

③ 音声:音声オプションの設定

④ 画面:表示オプションの設定

視聴したい画面タイプ、および複数の表示オプションを選択するのに使います。

2. 異なる機能にアクセスするには、リモコンの「▲▼」ボタンを使用してください。

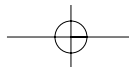
3. 下位機能にアクセスするには、「決定」ボタンを押してください。

設定終了後に設定画面を消去するには、再度「セットアップ」ボタンを押してください。

注記:

- ディスクによっては、設定メニューの選択肢に作動しないものがある可能性があります。
- ディスクによってはディスクで決められている音声言語、字幕言語になることがあります。
- ディスクによっては音声言語、字幕言語をディスクメニューで選択するようになっています。このときはリモコンのメニューボタンを押してディスクメニューを表示させてから言語を選択してください。

SAMSUNG		
言語	画面表示	日本語
パレンタル	ディスクメニュー	日本語
音声	音声	日本語
画面	字幕	自動
操作ボタン		移動: ▲ ▼ 選択: □



日本語

言語機能の設定

プレイヤーメニュー、ディスクメニュー、音声、字幕言語を予め設定しておくこと、映画を見る度にこれらが自動的に表示されます。

プレイヤーメニュー言語の使用

1. 本製品を停止モードにして、「セットアップ」ボタンを押します。その後、「決定」ボタンを押してください。
2. 「▲▼」ボタンを使用して、「画面表示」を選択してください。
3. 「決定」ボタンを押してください。
4. 「▲▼◀▶」ボタンを使用して「日本語」を選択してください。
5. 「決定」ボタンを押してください。
 - 日本語が選択されて、画面が「セットアップ」メニューに戻ります。
 - 設定画面を消去するには、「リターン」ボタンを押してください。

SAMSUNG		🔊	
言語	+	画面表示	日本語
バレンタル		日本語	英語
音声			
画面			
操作ボタン		移動: ▲▼◀▶	選択: ◻

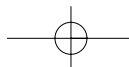
注記: ・これ以降のページでは、「日本語」を例として使用しています。

ディスクメニュー言語の使用

本機能ではディスクメニュー画面の表示言語を変更します。

1. 本製品を停止モードにして、「セットアップ」ボタンを押します。その後、「決定」ボタンを押してください。
2. 「▲▼」ボタンを使用して、「ディスクメニュー」を選択してください。
3. 「決定」ボタンを押してください。
4. 「▲▼◀▶」ボタンを使用して「日本語」を選択してください。
 - 使用したい言語がリストにない場合は、「その他」を選択してください。
5. 「決定」ボタンを押してください。
 - 日本語が選択されて、画面が「セットアップ」メニューに戻ります。

SAMSUNG		🔊	
言語	+	画面表示	日本語
バレンタル	+	ディスクメニュー	日本語
音声		日本語	英語 中国語
画面		韓国語	フランス語 その他
操作ボタン		移動: ▲▼◀▶	選択: ◻



言語機能の設定

音声言語の使用

1. 本製品を停止モードにして、「セットアップ」ボタンを押します。その後、「決定」ボタンを押してください。
2. 「▲▼」ボタンを使用して、「音声」に移動してください。
3. 「決定」ボタンを押してください。
4. 「▲▼◀▶」ボタンを使用して「日本語」を選択してください。
 - 音声言語をディスクに記録されたオリジナル言語にしたい場合は、「オリジナル」を選択してください。
 - 使用したい言語がリストにない場合は、「その他」を選択してください。
5. 「決定」ボタンを押してください。
 - 日本語が選択されて、画面が「セットアップ」メニューに戻ります。

SAMSUNG		
言語	❖ 画面表示	日本語
バレンタル	❖ ディスクメニュー	日本語
音声	❖ 音声	日本語
画面	日本語	英語 中国語
	韓国語	フランス語 その他
	オリジナル	
操作ボタン	移動: ▲▼◀▶	選択: ◻

字幕言語の使用

1. 本製品を停止モードにして、「セットアップ」ボタンを押します。その後、「決定」ボタンを押してください。
2. 「▲▼」ボタンを使用して、「字幕」を選択してください。
3. 「決定」ボタンを押してください。
4. 「▲▼◀▶」ボタンを使用して「日本語」を選択してください。
 - 音声言語と同じものを、字幕言語に使いたい場合は、「自動」を選択してください。
 - 使用したい言語がリストにない場合は、「その他」を選択してください。
ディスクによっては、初期言語として選んだ言語を含んでいない可能性があります。その場合、ディスクはオリジナルの言語設定を使用します。
5. 「決定」ボタンを押してください。
 - 「自動」が選択されて、画面が「セットアップ」メニューに戻ります。

SAMSUNG		
言語	❖ 画面表示	日本語
バレンタル	❖ ディスクメニュー	日本語
音声	❖ 音声	日本語
画面	❖ 字幕	自動
	日本語	英語 中国語
	韓国語	フランス語 その他
	自動	
操作ボタン	移動: ▲▼◀▶	選択: ◻

注記:

- 選択した言語がディスクに記録されていない場合には、オリジナルの記録済み言語が選択されます。
- 設定中に、設定メニューを消去、またはメニュー画面に戻る方法「リターン」ボタンを押してください。

日本語

パレンタル（視聴制限）の設定

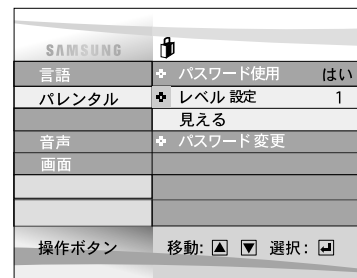
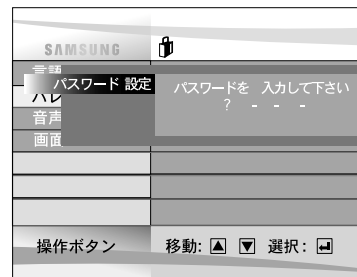
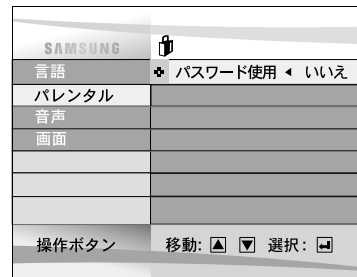
パレンタル機能は、視聴制限レベルを設けたDVDと連携して作動します。

- ご家族が鑑賞するDVDのタイプを制御するのに役立ちます。1つのディスクには最大8レベルの視聴制限が指定できます。

1. 本製品を停止モードにして、「セットアップ」ボタンを押します。「設定メニュー」画面が表示されます。
2. 「▲▼」ボタンを使用して、「パレンタル」を選択してください。それから「決定」を押してください。パレンタル機能画面が表示されます。
3. パスワードを使用したい場合は、「◀▶」を使用して「はい」を選択してください。パスワードの入力画面が表示されます。
4. 「▲▼◀▶」ボタンを使用して、パスワードを入力してください。パスワードの再入力画面が、パスワードの確認のために表示されます。パスワードを再度入力してください。パレンタル機能画面が表示されます。
5. **視聴制限のレベルについて；**
 視聴制限のレベルは、パスワードの使用が「はい」と設定されている場合のみに作動します。本製品のロックを解除するには、「◀▶」を使用して「いいえ」を選択します。視聴制限のレベルを選択するには、「▲▼」を使います。その後、「決定」を押してください。
 - 「▲▼」を使用してレベルを選択(例 レベル6)してください。そして「決定」を押してください。レベル7を含んだディスクは再生されなくなります。
 - 視聴制限のレベルを取り消すには、「◀▶」を使用してパスワードの使用を「いいえ」と選択してください。
6. **パスワード変更について；**
 - 「▲▼」を使用して、パスワードの変更を選択してください。パスワード変更の画面が表示されます。
 - 新しいパスワードを入力してください。それから、新しいパスワードを再度入力してください。

注記:

- 設定中に、設定メニューを消去、またはメニュー画面に戻る方法
「リターン」ボタンを押してください。
- パスワードを忘れてしまった場合、トラブルシューティングガイドの「パスワードを忘れた」を参照してください。



音声オプションの設定

1. 本製品を停止モードにして、「セットアップ」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使用して、「音声」を選択してください。それから「決定」を押してください。
3. 「▲▼」ボタンを使用して、任意の項目を選択してください。その後、「◀▶」ボタンを押してください。

① デジタル出力

1. PCM: PCM(2チャンネル)音声に変換します。アナログ音声出力を使用する場合は、PCMを選択してください。
2. ビットストリーム: ドルビーデジタルビットストリーム(5.1チャンネル)に変換します。デジタル音声出力を使用する場合は、ビットストリームを選択してください。

注記:正しいデジタル出力を必ず選択してください。そうしないと音声聞こえなくなります。

② DTS

1. 切: デジタル信号が出力になりません。
2. 入: デジタル出力のみを介して、DTSビットストリームを出力します。
DTSデコーダー対応アンプに接続する場合は、DTSを選択してください。

③ Dレンジ(調整): ダイナミックレンジ(小さい音と大きい音との音量差)を抑えることができます。

1. 入: ダイナミックレンジを抑えて再生します。小音量で楽しみたいときに音が聞きとりやすくなります。
2. 切: DVDに記録されている通りに再生します。

④ 2倍速時通常音声

1. 切: 2倍速時通常音声をオフにします。2倍速時通常音声の設定メニューで「入」になっているも、LPCM、DTSまたはMPEG-2 オーディオで録音されたディスクでは音声聞こえなくなります。
2. 入: 2倍速時通常音声をオンにします。

注記:

- 設定中に、設定メニューを消去、またはメニュー画面に戻る方法
「リターン」ボタンを押してください。
- 米国ドルビーラボラトリーズ社のライセンスに基づき製産しています。ドルビー、ダブルD記号は米国ドルビーラボラトリーズ社の商標です。
- DTSおよびDTSデジタル出力は、米国デジタルシアターシステムズ社の商標です。

SAMSUNG	
言語	✦ デジタル音声出力 ◀ビットストリーム▶
パレンタル	✦ DTS 切
音声	✦ Dレンジ調整 入
画面	✦ 2倍速時通常音声 切
操作ボタン	
移動:	▲ ▼ 選択: ◀ ▶

日本語

ディスプレイオプションの設定

1. 本製品を停止モードにして、「セットアップ」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使用して、「画面」を選択してください。
その後、「決定」ボタンを押してください。
3. 「▲▼」ボタンを使用して、任意の項目を選択してください。その後、「◀▶」ボタンを押してください。

① 画面形状

- レターボックス :

画面比率が4 : 3のテレビにおいて、DVDが提供する16:9の画面比率で視聴したい場合に選択します。

画面の上端と下端に黒い帯が表示されます。

- パンスキャン :

従来型サイズ（画面比率が4 : 3）のテレビを使用して、16:9画面の中心部分を見たい場合に選択してください(映画の画像の最左端および最右端が切り捨てられます)。

- ワイド :

ワイドテレビ上で、16:9画像を視聴できます。

② 静止画調整

これらのオプションは、静止モード中に画像が揺れるのを防ぎ、小さい文字を明瞭に表示するのに役立ちます。

- 自動 : 「自動」を選択すると、「フィールド/フレーム」モードが自動的に転換されます。

- フレーム : 「自動」モード中に画面が揺れる場合に、この機能を選択します。

- フィールド : 「自動」モード中に小さい文字をより明瞭に見たい場合に、この機能を選択します。

③ 画面表示

画面メッセージを「入」または「切」にするのに使用します。

SAMSUNG		TV 画面形状 ◀ ワイド ▶	
言語	✦	✦	✦
パレンタル	✦	✦	✦
音声	✦	✦	✦
画面			
操作ボタン	移動: ▲ ▼	選択: ◀ ▶	

警告

本製品使用上の注意事項

- **磁気を帯びた環境を避けてください。**
本製品を強度の蛍光灯の下、車の中、テレビまたは磁気のある物体の近辺で使うと、録画した画像を劣化させる可能性があります。
- **使用後にはディスクを取り出し、本製品の電源をオフにするか、あるいはバッテリーパックを必ず取り出してください。**
- **本製品を放送局または送電塔の近くで使用すると、干渉によって映像が歪む可能性があります。**
- **本製品を落としたり、強い振動または衝撃にさらさないでください。**
- **ランプの近くに本製品を置かないでください。**
白熱電球からの熱は、変形または誤作動の原因になります。
- **航空機上での電気装置使用規制に関する規則を常に守ってください。**
- **本製品を高温および湿気にさらさないでください。**
本製品の操作が可能な気温の範囲は10℃～30℃、湿度の範囲は30%～80%です。
本製品を直射日光にさらしたり、窓の閉じた車内に置いたりしないでください。ケースおよび回路の変形だけでなく、火災・けがの原因にもなります。
- **水、砂、埃、その他の異物が本製品に入らないようにしてください。煙、蒸気、または湿気のある場所で本製品を使用すること、または保管することを避けてください。**
誤作動またはピックアップレンズにかびが生える原因になります。本製品は通気のいい場所に置いてください。
- **本製品を寒冷な環境で使用する場合、電源をオンにした直後に、カラー液晶画面が見易い状態にならない可能性があります。**
これは誤作動ではありません。本製品を気温10℃以下で操作しないでください。
- **ディスクの挿入取り出し中または本製品の清浄中に、決してピックアップレンズにひっかき傷をつけないようにしてください。**
誤作動の原因になります。

日本語

警告

本製品を移動する場合

- 移動のために梱包する前に、ディスクを本製品から取り出しているか必ず確認してください。
本製品を使用しない時にも、ディスクを本製品から取り出し、電源をオフにすることをお奨めします。

電力の節約

- 本DVDプレイヤーを使用しないときには、電源をオフにすることをお奨めします。長期間にわたって使用しない予定の場合は、壁付きコンセントから電源コードを引き抜いてください。

液晶画面の保守

- 画面を清潔に保つには、電源をオフにした後、柔らかい布で拭いてください。

液晶画面について

- 本液晶パネルは画素の99.99%が有効であると保証する最新技術によって設計されています。
つまり全画素の0.01%未満には何らかの欠陥（常時点灯や不点灯）が起きることがありますが、これは故障ではありません。

警告

バッテリーパック使用に関する注意事項

危険!

バッテリーパックを使用する場合は、必ず下記の安全上の情報に従ってください。これに従わない場合、電気ショート、加熱、発煙、火事、本製品の破損の原因となります。

1. いかなる方法でもバッテリーパックを分解または改造しないでください。金属製の物体でバッテリーパックの端子に触れないでください。
2. いかなる金属製の物質もバッテリーパックの内部に入らないようにしてください。
3. バッテリーパックを直射日光下、車のダッシュボード、高温の場所に置かないでください。
4. バッテリーパックを水、炎、熱にさらさないでください。
5. バッテリーパックを充電するときは、必ず本体付属のACアダプターを使用してください。
6. 本バッテリーパックは本携帯用DVDプレイヤー専用設計されています。他の機器には使用しないでください。

警告!

1. 落としたり、強い振動を与えないでください。
2. お子様の手が届かない場所に置いてください。
3. バッテリーパックから液体が漏れることがあり、これは目に有害です。この液体が目に入ったら、直ちに大量の流水で目を洗い、速やかに医師の診断を受けてください。液体が皮膚または衣服に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。

注意!

1. バッテリーパックを使用しないときは、取り外して涼しい場所に保管してください。
2. 再充電中にACアダプターまたはバッテリーパックを長時間にわたって触らないでください。低温火傷の原因になります。
3. バッテリーパックを、煙、蒸気、湿気、埃にさらさないようにしてください。
 - バッテリーパックを台所、暖房機、その他の煙または蒸気が発生する場所に置かないでください。火災感電の原因になります。
 - 直射日光、暖房機、または車の中など高温の場所を避けてください。爆発または火災の原因となります。電気ショート、過熱、煙、火災、本製品の破損を招く可能性もあります。
4. バッテリーパックを0°C未満または30°C超の気温で使うと、バッテリー寿命を短縮する原因となります。

日本語

警告

再充電後は、バッテリーパックを別に保管してください。

- 本バッテリーパックはリチウムイオンバッテリーです。使用中でなくても、電力が徐々に消耗されます。フル充電したバッテリーパックを使用してください。
- 充電ランプが緑のままになるまで再充電してください。バッテリーパックの部分的な充電は、バッテリーの全体的な寿命を短縮します。

バッテリーパックの充電に関する注意事項

- 周囲の気温が10℃～30℃の範囲にある状態で充電してください。周囲が低温の状態での充電は、充電時間を長引かせ、バッテリーパックの容量を減らします。高温の状態では、バッテリーパックをフル充電できません。
- 本DVDプレイヤーが過熱、およびバッテリーパックの内部温度が一定の水準に到達すると、バッテリーパックを充電できなくなります(ランプが素早く点滅したあと、点灯しなくなります)。その場合はバッテリーパックを取り外してください。内部温度が安全な水準に戻れば、自動的に充電が開始されます。
- 再充電中または使用中には、バッテリーパックが暖かくなります。これは正常な現象であり、問題ではありません。熱いバッテリーパックは充電に時間がかかる、またはまったく充電されない可能性があります。充電の前に、バッテリーパックを冷やしてください。

バッテリーパックの寿命および使用(低温)

- バッテリーパックの寿命には制限があります。使用中でなくても、電力は徐々に消費されています。異なる保管条件によって変動しますが、1年間未使用で保管されたバッテリーパックの寿命は、そうでないものに比べて非常に短くなります。
- 気温が10℃より低い場合、バッテリーパックの総稼働時間が、そうでない場合と比べて非常に短くなります。バッテリーパック内部の化学作用によって、電力が流出します。非常に低温の環境では、この化学作用が妨害されて、総稼働時間が短縮される可能性があります。

注意事項

- 必ず本DVDプレイヤー専用設計されたバッテリーパックのみを使用してください。

注記:

- 本DVDプレイヤーを使用しない時には、常に電源をオフにして、バッテリーパックを節約します。ACアダプターが本製品に接続されている場合は、電源をオフにした本製品を使用してバッテリーパックを充電してください。

警告

バッテリーパックの保管に関する注意事項

- 使用中でなくても、電力は継続的に消費されています。電力消費を減らすには、以下の手順に従ってください。
- 1. 毎使用後に、バッテリーパックを本DVDプレイヤーから取り外してください。
- 2. 本DVDプレイヤーを使用しない時には、電源をオフにしてください。本製品がスタンバイモードのままの場合、電力が徐々にバッテリーパックから漏れて、充電容量が減少していきます。
- 3. バッテリーパックを保管する前に、本製品の操作によって電力を完全に消費してから、涼しく乾燥した場所に保管してください。高温の場所に保管すると、バッテリーパックの容量が減少します。
- 4. バッテリーパックは必ず再充電をしてから、本DVDプレイヤーで最低6ヶ月に1度は使用してください。容量の低下を防ぐのに役立ちます。

ACアダプター

付属品のACアダプターは、50/60Hzの電気系統(100V~240Vの電圧範囲)と互換性があります。

- ラジオの近くでのACアダプター使用は、ラジオの受信状態を悪化させる可能性があります。
- アダプター内に、いかなる可燃性物質、液体、金属製の物質も入らないようにしてください。
- アダプターはプラスチック製の外装で覆われています。この外装をはぎ取らないでください。
- アダプターを落としたり、揺さぶったり、振ったりしないでください。
- 直射日光の下には置かないでください。
- 高温または低温、および高湿の環境では使用しないでください。

清浄および保守

- 本DVDプレイヤーの外装にはプラスチック部品が多く使われています。ベンゼンまたはシンナーのような揮発性の化学物質は使用しないでください。これにより外装の上塗り部分に損傷を与える可能性があります。
- 外装は柔らかく乾いた布で拭いてください。過度の埃には、希釈した中性洗剤で湿らせた布を使用し、柔らかく乾いた布で再度拭いてください。
- 指紋または埃を液晶画面からふき取るには、柔らかく乾いた布を使用してください。

日本語

トラブルシューティング

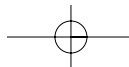
故障かな?と思ったらチェックしてください。また本機以外の原因も考えられます。テレビ、AVアンプなどの取扱説明書も合わせてお調べください。

症状	点検
電源がオンにならない、 または突然オフになる。	<ul style="list-style-type: none"> AC電源コードが、確実にACコンセントに差し込まれているかを確認してください。 電源をオフにして、その後、オンに戻してください。
バッテリーパックが正しく設置 されているのに、電源がオンにな らない、または突然オフになる。	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーパックが充電されているかを点検してください。されていなければ、再充電してください。
リモコンが作動しない	<ul style="list-style-type: none"> 「+」方向が正しい状態で電池が挿入されているか、点検してください。 電池の寿命が終了している可能性があります。電池を交換してください。 信号の転送が本DVDプレイヤーのリモコンセンサーに向いているかを点検してください。 リモコンユニットとリモコンセンサー間の障害物を取り除いてください。
画像が見えない、 または音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> 映像ケーブルと音声ケーブルが確実に接続されているかを点検してください。 ディスクがDVD(地域番号1または全地域)、DVD-RW、映像CD、音声CDであることを点検してください。 ひっかき傷または埃の付いたディスクを使用しないでください。 ディスクのラベル側が上を向いているかを点検してください。 本DVDプレイヤーのピックアップレンズに埃が付着している可能性があります。レンズを洗浄するには、サービスセンターに連絡してください。 テレビを使用して視聴している場合は、テレビのチャンネルがビデオまたはAVに設定されているかを点検してください。
パスワードを忘れた	<ul style="list-style-type: none"> 本製品にディスクを入れない状態で、電源をオンに押し続けて起動(コールドスタート)させてください。3秒間、本製品の「停止」ボタンおよび「再生」ボタンを同時に押し続けます。メニュー言語の選択ディスプレイが表示されます。任意の言語ボタンを押してください。リモコンの「セットアップ」ボタンを押して、Parentalモードを選択してください。表示に示されているように、Parentalモードが解除されました。「▼」ボタンを押して、Parentalを選択してください。「決定」を押すと、Create Passwordディスプレイが表示されます。これで視聴制限レベルおよび新規パスワードの設定が可能になります。

静電気など外部からの影響で本機が正常に動作しないことがあります。このような時は電源コードを抜き差しすることで正常動作する場合があります。それでも解決しない場合はお買上の販売店またはサムスンサービスセンターまでご相談ください。

トラブルシューティング

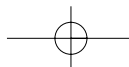
症状	点検
画像が見えない	<ul style="list-style-type: none"> 液晶ディスプレイの電源がオンになっているか点検してください。
音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイパネルが開いているかを点検してください。閉じている場合は、音声がスピーカーに出力されません。 音量設定を点検してください。ゼロに設定されている場合は、音量レベルを上げてください。 PHONESおよび音声ジャックにヘッドフォンが差し込まれているかを点検してください。ヘッドフォンと同時にスピーカーを使用できません。
画像が見えない、 および音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> 本DVDプレイヤーがDVDモードになっており、入力モードではないことを点検してください。
映像または音声が歪む	<ul style="list-style-type: none"> ひっかき傷またはへこみのないディスクを使用してください。 外部スピーカーがビルトインスピーカーを妨害していないか点検してください。
入力モードの間、外部機器 から本DVDプレイヤーに、 画像が出力され	<ul style="list-style-type: none"> 映像ケーブルと音声ケーブルが確実に接続されているかを点検してください。 Sビデオケーブルが出力のみに使用されているかを確認してください。 本DVDプレイヤーが入力モードになっており、DVDモードではないことを点検してください。



日本語

トラブルシューティング

症状		点検
DVD	本DVDプレイヤーに接続された外部機器を使用して、映像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • テレビがビデオまたはAVに設定されているか点検してください。 • 映像ケーブルと音声ケーブルが確実に接続されているかを点検してください。
	ドルビーデジタル音声の音量が低すぎる。	<ul style="list-style-type: none"> • 「Dレンジ」設定を「入」に変更してください。これにより比較的低いドルビーデジタルの音量レベルがあがります。ドルビーデジタルによって、もっとも幅広くダイナミックな音域がもたらされます。
バッテリーパックの操作	バッテリーパックが充電されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 本DVDプレイヤーの電源がオフになっているかを点検してください。本製品の電源がオンのまま、バッテリーパックを充電できません。 • バッテリーパックが熱いと、充電時間が長くなる可能性があります。バッテリーパックが十分に冷えるまで待機してください。
	電源がオンにならない。	<ul style="list-style-type: none"> • フル充電したバッテリーパックに交換するか、またはACアダプターを使用してください。
	電力の充電ランプが点灯しない (バッテリーパックが充電されない)。	<ul style="list-style-type: none"> • フル充電したバッテリーパックに交換するか、またはACアダプターを使用してください。本DVDプレイヤーが過熱し、バッテリーパックの内部温度が一定のレベルまで上がると、バッテリーパックの充電ができなくなります。この場合は、バッテリーパックを取り外します。バッテリーパックが十分に冷えた後、充電が自動的に開始されます。 • 気温が10°C~30°Cの範囲にあるかを点検してください。 • ACアダプターのDCコードが正しく差し込まれているかを点検してください。



仕様

一般	電源の要件	AC100-240V、50/60Hz
	消費電力	16W
	重量	1.1Kg(バッテリーパックを除く)
	外形寸法	267mm(W) x 180mm(D) x 23.5mm(H)
	許容動作温度	+5°C~+35°C
	許容動作湿度	10%~75%
ディスク	DVD (デジタル多用途ディスク)	読み込み速度:3.49m/sec 再生時間概算値 (片面、単層ディスク):135分。
	CD :12cm (コンパクトディスク)	読み込み速度:1.2~1.4m/sec 最長再生時間:74分。
	CD :8cm (コンパクトディスク)	読み込み速度:1.2~1.4m/sec 最長再生時間:20分。
	VCD: 12cm	読み込み速度:1.2~1.4m/sec 最長再生時間:74分(映像 + オーディオ)。
映像出力	コンポジットビデオ	1チャンネル:1.0Vp-p (75Ω負荷時)
	Sビデオ	輝度信号:1.0Vp-p (75Ω負荷時) 色:0.286Vp-p (75Ω負荷時)
音声出力	2チャンネル	L(1/L)、R(2/R)
	*周波数特性	48kHzサンプリング:4Hz~22 kHz 96kHzサンプリング:4Hz~44 kHz
	*S/N比	110dB
	*ダイナミックレンジ	100dB
	*全高調波歪率	0.004%

*: 基準仕様

- 本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 重量および外形寸法は概算値です。

保証書とアフターサービス

1. 保証書（別に添付してあります。）必ず「販売店名・保証期間」をご確認のうえ、購入店からお受取りいただき、よくお読みの上、大切に保存してください。
2. 保証期間 一お求めの日から1年間
ただし、ヒトオヘッド・各種ヘルトは消耗部品ですから業務用にご使用の場合、あるいは特種使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」となります。
3. 保証期間中、修理を依頼されるとき
この取扱説明書の「トラブルシューティング」の項をよくお読みの上、再度点検をしていただきなお直らないときには購入店に保証書を添えて修理を依頼してください。
保証書の記載内容により購入店へ持ち込みください。
本機は出張修理対象外商品です。
修理をご希望の際は販売店へ持ち込み修理のご依頼をお願いします。
4. 保証期間経過後、修理を依頼されるとき
販売店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理いたします。
5. 補修用性能部品の最低保有期間
このヒトオの補修用性能部品※（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有しております。
6. 保証期間中の修理などアフターサービスについて
不明な点はお買いあけの店又は、

日本サムスン株式会社
お客様ご相談ダイヤル

0120-327-527

長期間ご使用中のテレビ・ビデオは、点検を!!

愛情点検



- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- スイッチを入れた後も映像や音が出ない。
- 映像が乱れたり、色かきれいに出ない。
- 画面が途中で消えたり、一部が欠けて映る。
- その他の異常や故障がある。



●ご使用中止 ●
電源を切り、プラグをはずして
必ずサービスセンターにご相談ください。

SAMSUNGの製品は、全国どこでもアフターサービスが受けられます。お買い上げの販売店、あるいは下記の当社サービスセンターにご相談ください。

お客様ご相談ダイヤル

☎0120-327-527

受付時間 平日（土日祭日を除く）9:00～17:00

関東：(03) 3683-0364(代) 東京サービスセンター
関西：(06) 6641-0360(代) 大阪サービスセンター
九州：(092) 413-1769(代) 福岡サービスセンター

日本サムスン株式会社

関東	〒103-8488 東京都中央区日本橋浜町2-3-14 浜町センタービル16F TEL (03) 5641-9860 (代)	東京サービスセンター 〒136-0072 東京都江東区大島2-32-8 日本サムスン東京サービスセンター TEL (03) 3683-0364 (代)
関西	〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋4-5-20 ホリノビル2F TEL (06) 6641-0767 (代)	大阪サービスセンター 〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋4-5-20 ホリノビル1、2F TEL (06) 6641-0360 (代)
九州	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル11F TEL (092) 413-1769 (代)	福岡サービスセンター 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル11F TEL (092) 413-1769 (代)

サービス代行協力店

製品の故障で修理が必要な場合は、下記においても修理を行っておりますので、お近くのサービス代行店にご依頼ください。
 ※お買い得品に開する相談や取り扱いについては、必ず弊社サービスセンターにご相談ください。
 ※代行店・製品・所在地などについては、変更される場合がありますので、その節はご了承ください。

地区名	住所	電話番号	FAX	
●日本サービスセンター 東京サービスセンター 大阪サービスセンター 福岡サービスセンター	東京都江東区大島2-32-8	(03) 3683-0364		
	大阪府東淀川区本森4-5-20ホリノビル2F	(06) 6841-0360		
	福岡県博多区博多駅前3-2-8	(092) 413-1991		
北海道地区	札幌市東区東苗穂13条2-1-13	(011) 792-3071	(011) 792-3071	
	札幌市豊田町3-30-19	(0118) 43-3858	(0118) 43-3901	
	旭川市神楽部2条5丁目2-3	(0166) 65-1387	(0166) 65-7616	
	帯広市西1条北2-47-23	(0159) 34-2026	(0159) 36-8319	
	室蘭市甲島1-4-3	(0143) 44-8039	(0143) 44-8026	
北見市北栄町110-33	(0157) 24-6339	(0157) 24-6331		
東北地区	八戸市青葉1-4-47	(0178) 45-6792	(0178) 45-6800	
	秋田県仁井田町9-1-12	(0188) 39-5676	(0188) 39-6486	
	盛岡市永井1-1-3-1	(019) 638-5190	(019) 638-0742	
	仙台市若林区御町1-1-60	(022) 782-5290	(022) 782-5292	
	酒田市松原南2-1-4	(0234) 22-1832	(0234) 22-1623	
	郡山市朝日1-20-30	(024) 923-2511	(024) 921-4727	
	青森県 ●樹アイソック八戸支店 ●秋田県 ●子字ソノ商事 ●差手県 ●樹アイソック盛岡本社 ●宮城県 ●樹アイソック仙台支店 ●山形県 ●山王電子サービス ●福島県 ●秋田電化サービス			
	甲信越地区	新潟市東出来島4-21	(025) 284-8293	(025) 284-8293
		上越市木田1丁目13-22	(025) 526-5881	(025) 526-5588
		長野市上松1-14-18SBC通り	(026) 234-4141	(026) 234-4142
長野県諏訪四賀村会田591-5		(026) 364-2205	(026) 628-5187	
諏訪市下諏訪町1816-4		(026) 628-5187	(026) 628-5187	
甲府市宝1-5-8		(055) 224-3158	(055) 224-3159	
関東地区		水戸市中河内町117	(029) 227-5566	(029) 227-0830
		行田市小針2867-2	(048) 564-6141	(048) 564-6141
		岩槻市上野3-3-2	(048) 794-6341	(048) 794-6340
		越谷市南越谷1-1989-1	(048) 977-2443	(048) 977-2482
	川口市新井町12-1-1	(048) 225-7223	(048) 225-7223	
	坂戸市仲町2-10	(049) 289-3763	(049) 281-1974	
	千葉市美浜区幸町1-2-2 桑田ビル4F	(043) 241-0568	(043) 242-5095	
	千葉市松戸市松戸15-95	(047) 361-8335	(047) 361-8335	
	旭市に1906-11	(0479) 62-2143	(0479) 64-1277	
	板橋区双葉町1-11	(03) 3964-7186	(03) 3964-7186	
八王子市緑ヶ丘1-3-9	(0426) 37-7773	(0426) 37-9950		
八王子市石川町885-6	(0426) 31-4558	(0426) 31-4559		
横浜市神奈川区六角橋5-6-42	(045) 481-8325	(045) 488-4355		
横浜市戸塚区所倉1-11-3	(045) 858-6204	(045) 858-6204		
大和市西鶴間2-25-22	(046) 272-2881	(046) 272-2881		
横浜市港北区新羽町2037	(045) 531-0145	(045) 546-3439		
英彦地区	静岡市井室町7-1-6	(054) 252-1460	(054) 252-5349	
	藤枝市大塚町17-57-2	(054) 635-9020	(054) 636-2152	
	浜松市安松町1883-3	(053) 464-4007	(053) 464-8447	
	西春日井郡御橋町大字片岡字大石62	(0568) 23-8738	(0568) 25-2801	
	丹羽郡扶桑町前山名別1塚56-2	(0587) 93-7196	(0587) 93-7178	
	可児市中里土2-369-353	(0536) 22-4306	(0536) 22-4306	
	高山市石浦町7-36	(0574) 23-0288	(0574) 23-0289	
	四日市市堀本2-1-75	(0577) 34-9585	(0577) 34-9585	
	伊勢市小浜町687-1	(0593) 54-0153	(0593) 54-0621	
	一志郡一志町大字片野154-3	(0596) 31-1530	(0596) 31-1532	
	(059) 293-6161	(059) 293-6140		

●石川県
 (株)宇部電業
 ●福井県
 原田サービース

金沢市笠岡本町2-3-1
 福井市北今泉町1-4-1

(076) 221-2175
 (0776) 54-6273

北陸地区

近畿地区

●大阪府
 (株)LDK
 (有)ユニオン通信サービース
 ●兵庫県
 甲南クレセント
 ●長谷川電器サービース
 阪神サービース
 御園電化サービース
 信栄電気修理センター
 ●京都府
 フォーミー
 電化センター津田
 ●奈良県
 (有)丸徳
 丹山電業S.
 ●和歌山県
 ソニー家電設備情報
 ソナタデンキサービース

門真市打越町30-16
 真面目駅前3-15-8
 神戸市東灘区甲南町4-10-10
 神戸市中央区山田町下谷上字柴山11
 神戸市北区入多町附物859
 姫路市御野町御茶709-1
 姫路市御野区妻籠15-41-10
 京都市右京区大森安井辻/内町15
 舞鶴市宇奈2005-15
 電園市森和町野イカノ江南73-5
 天理市岩室町1212
 和歌山市宇奈敷下20-4
 和歌山市栗428-2

(072) 885-0440
 (072) 728-8875
 (078) 451-1800
 (078) 582-3512
 (078) 982-6630
 (0792) 53-3089
 (0792) 47-2822
 (075) 802-2451
 (0773) 63-8822
 (0771) 25-7067
 (0743) 63-5169
 (0734) 31-3185
 (0734) 51-9581
 (072) 885-0440
 (072) 881-3145
 (072) 728-3647
 (077) 582-3512
 (078) 982-6631
 (0792) 52-5107
 (0792) 46-1433
 (075) 821-8662
 (0773) 63-8386
 (0771) 25-7067
 (0743) 63-5169
 (0743) 33-3258

●岡山県
 (株)ソーテック社
 ●広島県
 (有)サービースセンター広島
 (有)ユーヨー電機サービース
 第一電化(株)
 ●鳥取県
 ミツマル電気
 DI,ヒュース
 ●山口県
 ライオン家電サービース

岡山市真島2572-1
 広島市中区光南3-12-17
 広島市西区鶴善本町1-2-4
 福山市沖野上町5-8-24
 倉持郡倉持町遠賀761
 出雲市高岡町385-1
 玖珂郡別所東町程生6909

(086) 282-3900
 (082) 247-1030
 (082) 291-4171
 (0849) 21-2099
 (0858) 49-0033
 (0853) 24-3140
 (0827) 85-0891

四国地区

●香川県
 (有)西蔵電子サービース
 (株)ソーテック社(高松営業所)
 ●徳島県
 むの電子パーツ(株)
 ●愛媛県
 源電気サービース
 (株)ソーテック社 松山営業所
 ●高知県
 (有)中村電子サービース
 ソーテック社(高知営業所)

丸亀市土器町栗3-12
 高松市円屋町258-1
 徳島市中西野町2-18-2
 宇和島市/伊吹町東四区
 松山市北土居町235
 中村市不破1-29
 高知市梅田2384-6

(0877) 23-8546
 (087) 885-6474
 (088) 655-5958
 (0895) 25-7371
 (089) 969-6791
 (0880) 34-3120
 (0868) 32-6531

九州地区

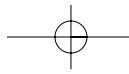
●福岡県
 ソノテックス
 テレビのお医者 福岡店
 (有)九州AVサービース
 (有)オーライサービース
 ●長崎県
 Dr.ヒューズ
 ●熊本県
 ●熊本県
 (有)有明電子サービース
 (有)電化サービース
 ●大分県
 (有)テレビのお医者 佐伯店
 テレビのお医者 津久見店
 テレビのお医者 本店
 (有)テレビのお医者 大朝店
 テレビのお医者 中津店
 ●宮崎県
 福岡電子サービース
 ●鹿児島県
 電化ソリューションズ
 ●沖縄県
 ホクト家電サービース
 ソノテック(株)南海 ショッピング
 ソノテック家電サービース

福岡市博多区竹下5-22-5
 福岡市南区二又瀬4-15
 北九州市門司下二丁目7-27
 宗像郡福岡町手元1935
 長崎市大橋町6-2
 熊本市長瀬150
 人吉市大工町24番地
 佐賀市女島区9027-3
 藤久島中野町4-15
 大分市中華街1-3-15
 大分市大字手別原内4472-1
 別府市在道西7-1番45号
 中津市新大塚780-3
 宮崎市大工1-4-10
 鹿児島市西伊敷4-12-12
 浦添前田1127
 那覇市西1410
 千原市西仲宗根120-1

(092) 472-8198
 (092) 624-4433
 (093) 391-8586
 (0940) 43-7709
 (095) 813-1710
 (096) 380-7203
 (0966) 22-2666
 (0972) 23-7760
 (0972) 82-7580
 (0975) 58-2848
 (0975) 96-1736
 (0977) 23-6554
 (0976) 24-3222
 (0985) 29-3458
 (099) 228-8486
 (098) 878-8672
 (098) 876-6322
 (09807) 2-8634

(092) 474-6299
 (092) 624-4422
 (093) 392-1524
 (0940) 43-7712
 (095) 813-1711
 (096) 380-1977
 (0966) 23-2575
 (0972) 23-7760
 (0972) 62-8886
 -
 (0977) 23-6554
 -
 -
 (098) 878-3071
 (098) 876-4592
 (09807) 2-8634

2002年11月1日現在



MENO

